

社会調査支援機構 チキ ラボ

「宗教2世」支援政策についての世論調査、
および「宗教2世」報道調査に関する報告書
(詳細データ版)

I.モニター調査

- 1) 「宗教2世」自認回答者の傾向分析
- 2) 宗教的虐待の推奨や教唆への法対処に関する世論調査

II.テレビ分析

- 3) 検索カテゴリごとの報道数推移
- 4) キーパーソンと報道内容概要

III.新聞分析

- 5) 検索カテゴリごとの報道数推移
- 6) キーパーソンと報道内容概要

IV. Twitterビッグデータ分析

- 7) 投稿トレンド調査

1. モニター調査

1-1. 宗教二世自認者の 精神的身体的健康・社会経済的状况

1. 使用データ

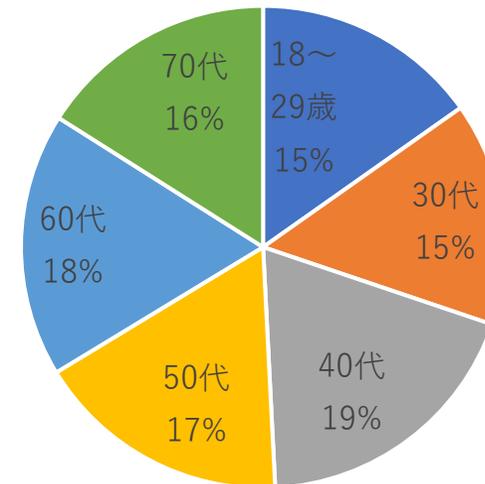
- 調査方法：2回のWEBアンケートのデータを統合して使用した
- 調査実施日：2022年11月15日（火）～2022年11月22日（火）
2023年4月13日（木）～2023年4月18日（火）
- 調査実施会社：株式会社ネオマーケティング
- 調査対象者：

同会社のアンケートサイト「アイリサーチ」のモニター登録者のうち、18～79歳の男女。
全国の地域・性別・年齢の人口分布（総務省統計局「人口推計」2018年10月1日現在人口（2019年4月12日発表），<http://www.stat.go.jp/data/jinsui/2018np/index.html>）に合わせて、調査対象者の割付を行った。調査に際し、サティスファイス検出項目を2問設け、いずれの質問にも指示通り回答した人のみを有効回答とした。

- 有効回答数：各調査回につき1000名（計2000名）

回答者の性別・年齢

- 男性 992人（49.6%）・女性 1008人（50.4%）
- 50.22歳（ $SD = 16.24$ ）



回答者の年齢分布

2. 質問項目

精神的健康

- 抑うつ：PHQ-9（村松, 2014）
 - 不安障害：GAD=7（村松, 2014）
 - 孤独感：3項目孤独感尺度 [3～9点]（Igarashi, 2019）
 - 人生満足度：SWLS [5～30点]（角野, 1995）
- 】 尺度の基準において「中度」以上の人の割合を指標とした
- 】 平均値を指標とした

主観的健康

- あなたの現在の健康状態はいかがですか [1. 悪い～5. 良い]

主観的社会経済的地位

- かりに現在の日本の社会全体を、以下の5つの層に分けるとすれば、あなたはどれに入るとお思いますか [1. 下 2. 中の下 3. 中 4. 中の上 5. 上]

個人的不公平感（自分自身が公平な扱いを受けていないという認知） [2項目の平均：1～3点]

- 自分自身が公平な扱いを受けていないと感じることがありますか
- 自分と同じ世代・性別の人々は公平な扱いを受けていないと感じることがありますか

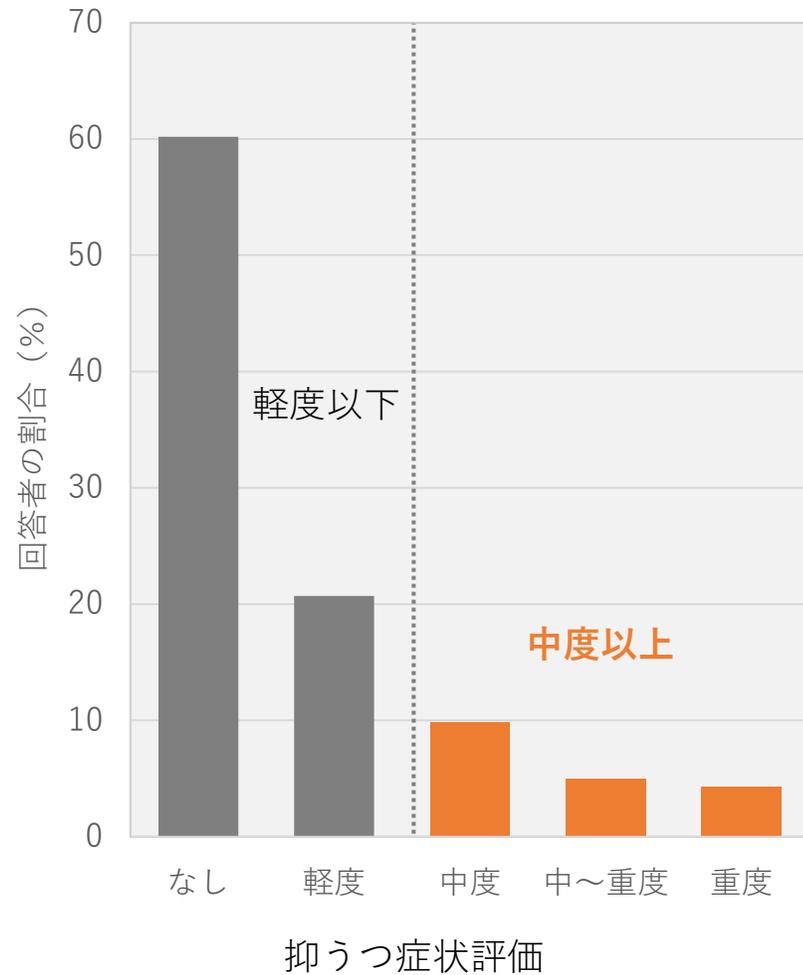
社会的不公平感（社会が公平な場ではないという認知） [2項目の平均：1～3点]

- 日本社会は公平な場ではないと感じることがありますか
- 世界は公平な場ではないと感じることがありますか

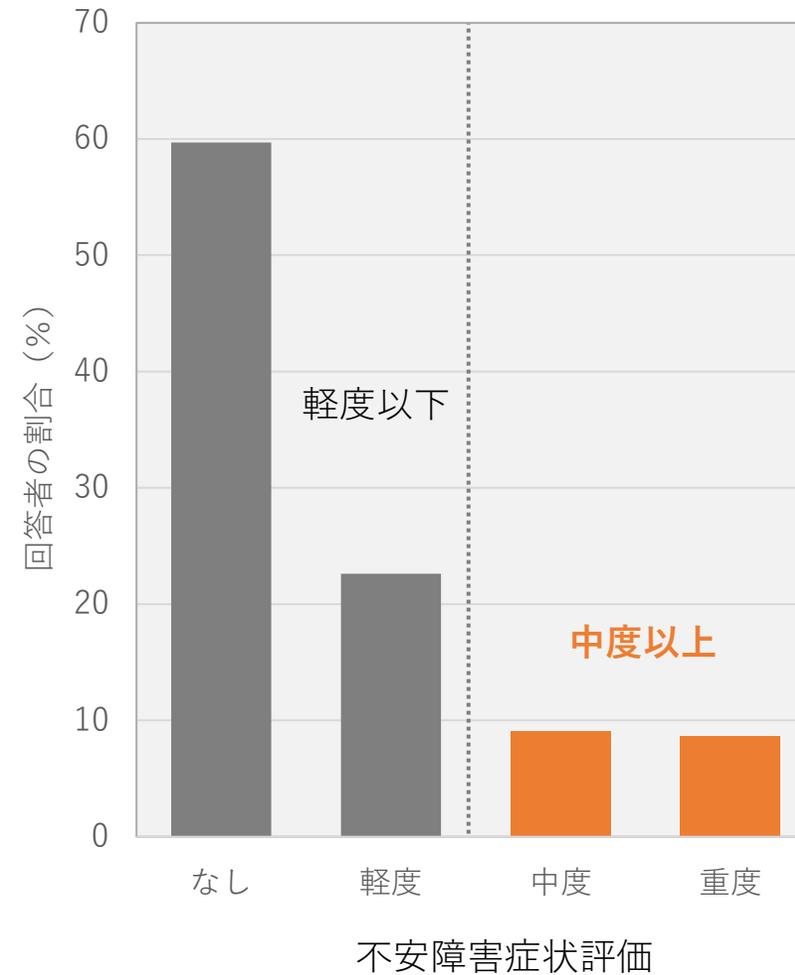
この他、性別・年齢・最終学歴・世帯収入などの質問を含んだ。

(参考) 抑うつ・不安障害の変数について ※ 2022年6月第1回調査報告書より

抑うつ (PHQ-9; 村松, 2014)



不安障害 (GAD-7; 村松, 2014)



3. 回答者のうち「宗教2世（3世以降を含む）」項目回答者の割合

「次に挙げる特性のうち、あなたに当てはまるものをすべて選んでください」という質問に対し、「宗教2世である（3世以降を含む）」という項目についての結果

	人数	割合
「宗教2世である（3世以降を含む）」を選択	21人	1.1%
非選択	1910人	96.6%
「答えたくない」を選択	69人	3.5%

4. 性別・年代別 「宗教2世（3世以降を含む）」項目回答者の割合

「次に挙げる特性のうち、あなたに当てはまるものをすべて選んでください」という質問に対し、「宗教2世である（3世以降を含む）」という項目についての結果

	人数	割合
男性	10人	1.0%
女性	11人	1.1%

	人数	割合
18-39歳	8人	1.4%
40-59歳	10人	1.4%
60-79歳	3人	0.4%

⇒ 性別・年齢による差はなかった

5. 宗教2世自認者の精神的・身体的健康

宗教2世（3世以降を含む）を自認する人とそれ以外の人との、抑うつの高い人・不安の高い人の割合、および、孤独感・人生満足感・主観的健康の各変数の平均値を示した。

宗教2世の人が有意に高い場合にオレンジ、有意に低い場合に青で示した。（10%傾向差があった場合も含む）

	全体	宗教2世	それ以外	信頼区間	p値
抑うつの高い人の割合 ^{a)}	17.3%	33.3%	17.1%	0.973 – 6.066	†
不安感の高い人の割合 ^{a)}	14.3%	23.8%	14.0%	0.696 – 5.270	ns
孤独感の平均値 ^{b)}	4.73	5.57	4.72	-0.871 – -0.011	*
人生満足感の平均値 ^{b)}	14.97	14.57	14.99	-0.358 – 0.502	ns
主観的健康の平均値 ^{b)}	3.67	3.33	3.69	-0.109 – 0.751	ns

† p<.10, * p<.05, **p<.01, ***p<.001

a) Fisherの直接法による分析。オッズ比の信頼区間を記した……信頼区間が1を跨がない場合に有意

b) t検定による分析……信頼区間が0を跨がない場合に有意

- 宗教2世の人は、そうでない人に比べ、孤独感が高く、抑うつが強い人が多い傾向があった。

6. 宗教2世自認者の社会経済的状况

宗教2世（3世以降を含む）の自認者／それ以外の人について、就労状況などの社会経済的特性を比較した。

宗教2世自認の人が有意に大きい場合にオレンジ字で、有意に小さい場合に青字で示した。（10%傾向差があった場合も含む）

特性	全体	宗教2世	それ以外	信頼区間	p値
現在働いている人の割合	59.5%	52.4%	59.7%	0.313 – 1.754	ns
結婚している人の割合	54.6%	38.1%	55.7%	0.202 – 1.186	ns
最終学歴が大学・大学院の人の割合	45.0%	19.0%	45.1%	0.096 – 0.853	*
世帯収入の平均値（7段階）	3.25	3.12	3.25	-0.399 – 0.556	ns
主観的社会経済的地位の平均値（5段階）	2.51	2.14	2.51	-0.014 – 0.847	†
個人的不公平感の平均値	1.50	1.64	1.50	-0.669 – 0.191	ns
社会的不公平感の平均値	1.91	2.24	1.92	-0.878 -- - 0.017	*

※ 割合は χ^2 検定。オッズ比の信頼区間を記した
平均値はt検定による分析

† p<.10, * p<.05, **p<.01, ***p<.001

- 宗教2世自認者は、そうでない人に比べ、最終学歴が大学・大学院の人が少なく、社会が公平な場ではないと感じる社会的不公平感が強く、主観的社会経済的地位が低い傾向があった。

7. まとめ

- 調査への回答者のうち、自分を「宗教2世（3世以降を含む）」と考えている人は約1%。性別・年齢による差はなかった。
- 宗教2世自認者は、そうでない人に比べて、孤独感が有意に強く、抑うつが高い人が多い傾向があった。
 - ⇒ 宗教2世を自認する状態であることで、人との関わりが狭められ、孤独感を感じやすくなる可能性がある。また、「宗教2世」の自認そのものが相当に主観的なものであるところ、不可視化されてきた体験などと紐づけられた同語に自らを当てはめることもまた、主観的な精神的健康と共鳴する可能性もある。
- 宗教2世自認者は、大学・大学院卒の人が少なかった。
- 宗教2世自認者の人は、自分の社会経済的地位が低いと感じている傾向があった。
 - ⇒ 宗教的理由か宗教家庭であることの事情により、進学が阻害されている可能性がある。
 - ⇒ 学歴が高くない人が多いことで、社会経済的地位も低いと感じていると考えられる。
- 宗教2世自認者の人は、社会が公平な場でないと感じていた。
 - ⇒ 子どもの頃から宗教的な制約を受けながら育ったことで、社会が公平な場ではないという諦めを感じている、あるいは宗教そのものに対するスティグマを感じているなど、複合的な背景がありうる。

※しかし、宗教2世自認者が21人（回答者の約1%）と少なかったため、頑健な結果とは言えない。
今後のさらなる調査が望まれる。

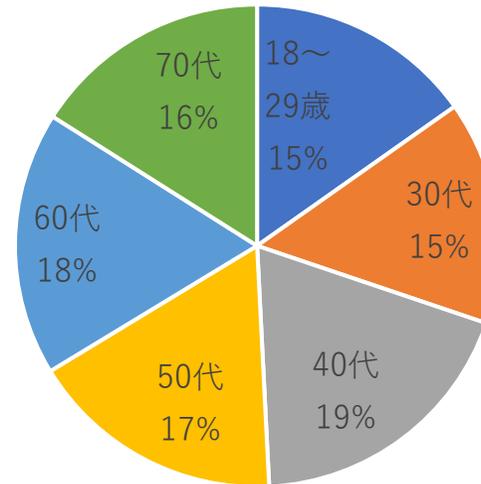
1-2. 子供への宗教虐待等に関連する 法規制についての意識調査

1. 使用データ

- 調査方法：WEBアンケート
- 調査実施日：2023年4月13日（木）～2023年4月18日（火）
- 調査実施会社・調査対象者：前述のとおり
- 有効回答数：1000名

回答者の性別・年齢

- 男性 496人（49.6%）・女性 504人（50.4%）
- 50.27歳（ $SD = 16.25$ ）

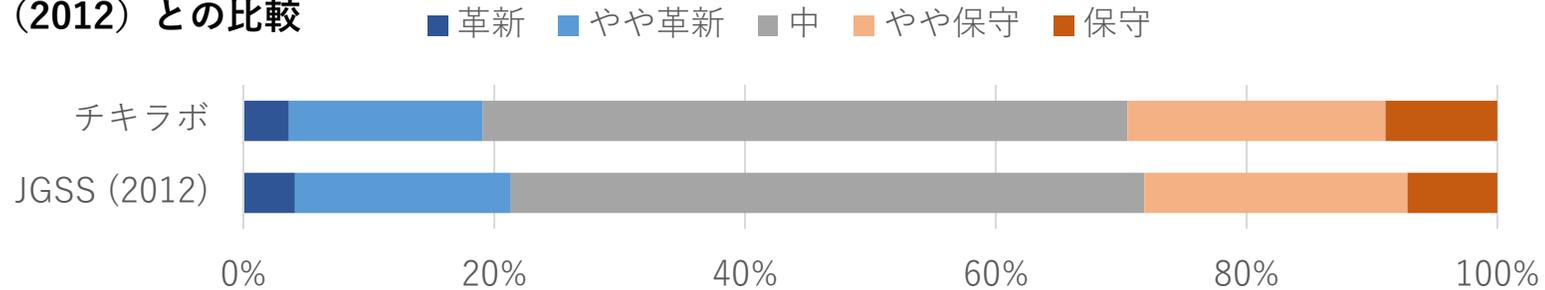


回答者の年齢分布

2. 回答者の特性：代表性の高いサンプルとの比較

政治的な考え方を、保守的から革新的までの5段階にわけるとしたら、あなたはどれにあてはまりますか。（1. 最も保守的～5. 最も革新的） ※「答えたくない」と回答した115人を除く

• JGSS（2012）との比較



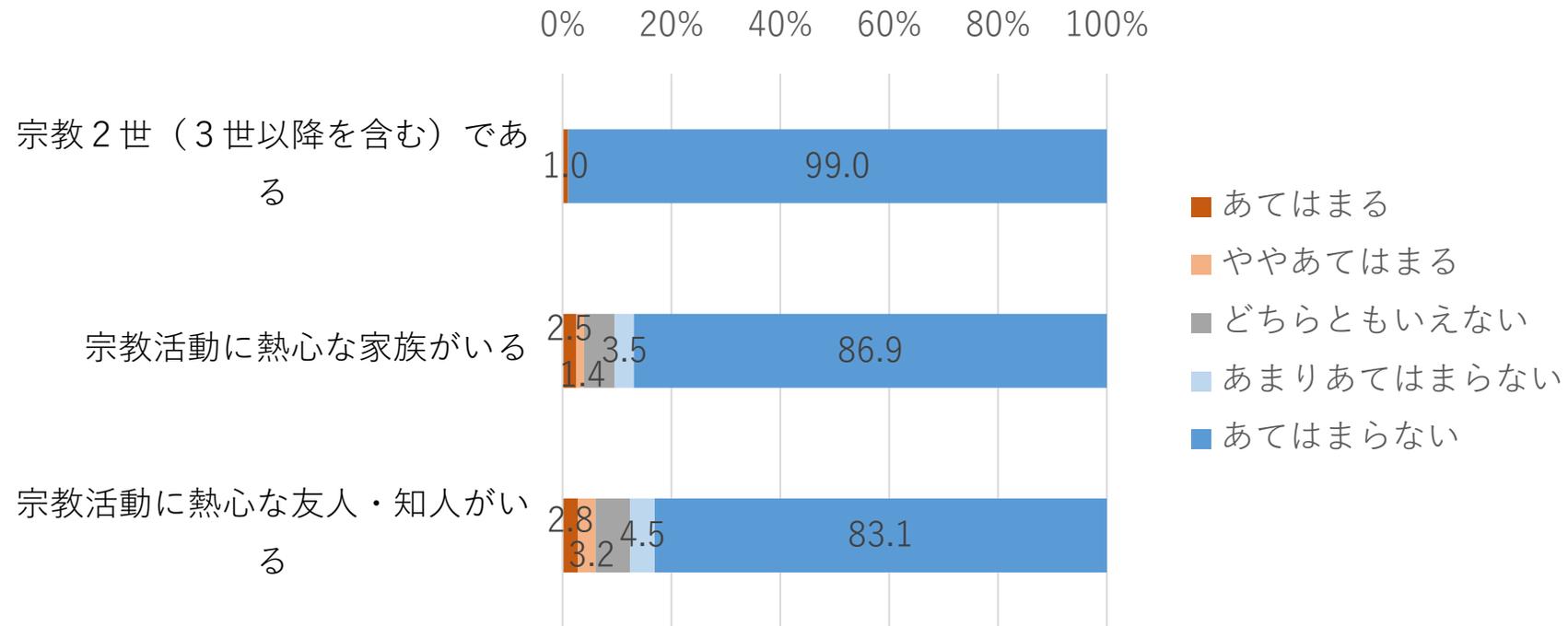
全国の住民基本代表からランダムサンプリングされた20～89歳の男女を調査対象とする日本版 General Social Surveys 2012（2012年実施, 有効回答数2335人）と同じ質問項目を用いたため、回答の分布をカイ2乗検定によって比較したところ、有意な違いはなかった。

• 世界価値観調査（2020）との比較

- 全国 からランダムサンプリングされた18歳以上の男女を調査対象者とする世界価値観調査（2020年実施, 有効回答数1415人）の政治的態度をたずねる質問の平均値（データ出典：谷口, 2022）との比較も行った。
- 世界価値観調査では、最も革新的な場合に1、最も保守的な場合に10の値をとる10件法による質問だったため、本調査データも、最も保守→10、やや保守→7.5、中→5.5、やや革新→3.5、革新→1、と修正し、平均値を比較した。
- 世界価値観調査（2020）の平均値は 5.77 (SD = 2.00)、本調査データの平均値は 5.84 (SD = 1.97)であり、有意な差はなかった ($t(884) = 1.07, n.s.$)。

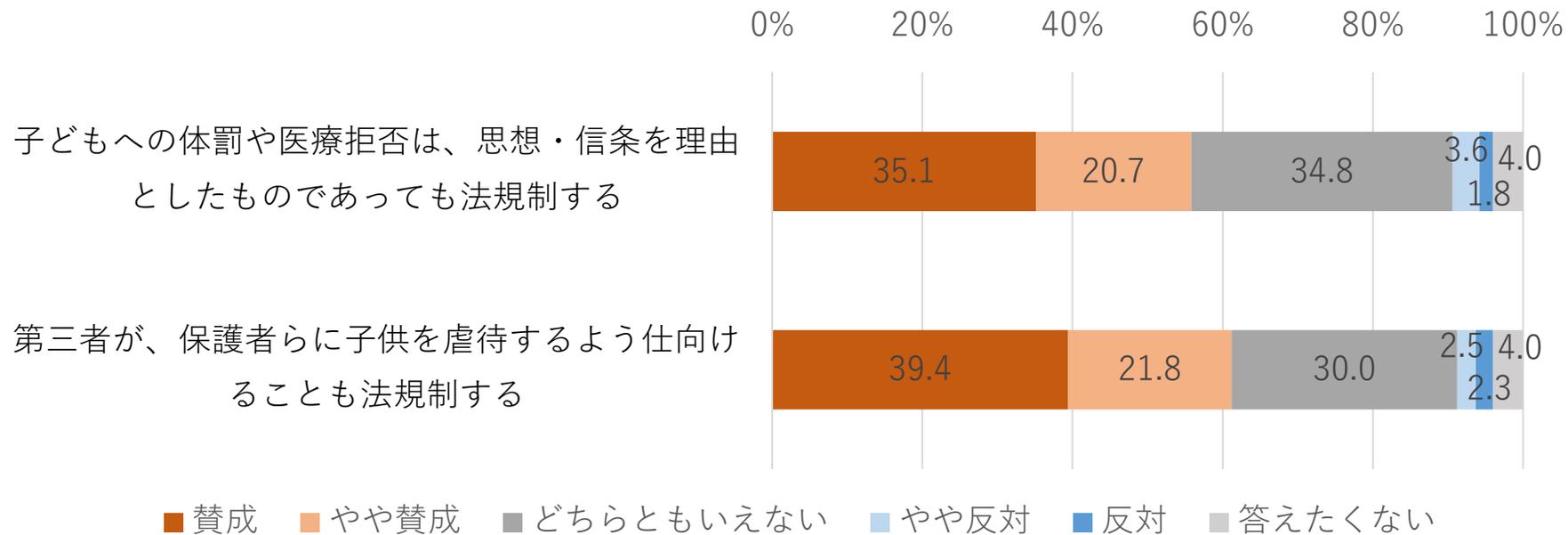
⇒ 代表性の高いサンプルと比較して、回答者の政治的態度に違いはない。

3. 回答者の特性：宗教活動との関わり方



- 「宗教2世（3世以降を含む）」を自認する人は1.0%
- 「宗教活動に熱心な家族がいる」について「当てはまる」「やや当てはまる」と回答した人は39人（3.9%）、「宗教活動に熱心な友人・知人がいる」については60人（6.0%）だった。
- 「宗教活動に熱心な家族」「宗教活動に熱心な友人・知人」の少なくともいずれか一方がいる人は75人（7.5%）だった。

4. 子供への宗教虐待等に関連する法規制に対する態度



- 「子どもへの体罰や医療拒否は、思想・信条を理由とするものであっても法規制する」に賛成の人（「賛成」「やや賛成」を合わせて）は558人（55.8%）、「第三者が、保護者らに子供を虐待するよう仕向けることも規制する」に賛成の人は612人（61.2%）だった。
- いずれの政策についても「反対」「やや反対」は合わせて5%程度と少数だった。

⇒ 宗教活動に伴う子供への体罰や医療拒否、虐待を規制することに対し、大多数が賛成であった。

4. 子供への宗教虐待等に関連する法規制に対する態度（表バージョン）

あなたは以下のような政策について、どのような意見をお持ちですか。最も近いものを選んでください。（お答えは1つずつ）	全体	賛成	やや賛成	どちらともいえない	やや反対	反対	答えたくない
子供への体罰や医療拒否は、思想・信条を理由としたものであっても法規制する	100.0	35.1	20.7	34.8	3.6	1.8	4.0
第三者が、保護者らに子供を虐待するよう仕向けることも法規制する	100.0	39.4	21.8	30.0	2.5	2.3	4.0

5. 性別による法規制への態度の違い

(%)

		賛成	どちらとも いけない	反対	p値
子どもへの体罰や医療拒否は、 思想・信条を理由としたもの であっても法規制する	男性	57.7	37.4	4.9	ns
	女性	58.5	35.1	6.4	
第三者が、保護者らに子供を 虐待するよう仕向けることも 法規制する	男性	64.3	31.7	4.0	ns
	女性	63.2	30.8	6.0	

※ 「賛成・やや賛成」を「賛成」、「反対・やや反対」を「反対」とした
 χ^2 検定の結果、有意に大きいセルをオレンジ、有意に小さいセルを青で示した

† p<.10, * p<.05, **p<.01, ***p<.001

- 性別によって子供への宗教的虐待に関連する法規制への態度に違いはなかった。

6. 年齢による法規制への態度の違い

(%)

		賛成	どちらとも いけない	反対	p値
子どもへの体罰や医療拒否は、 思想・信条を理由としたもの であっても法規制する	18-39歳	50.9	42.8	6.4	* *
	40-59歳	55.9	38.3	5.8	
	60-79歳	66.6	28.6	4.8	
第三者が、保護者らに子供を 虐待するよう仕向けることも 法規制する	18-39歳	55.1	39.2	5.7	n.s.
	40-59歳	61.3	34.7	4.0	
	60-79歳	73.7	20.8	5.4	

※ 「賛成・やや賛成」を「賛成」、「反対・やや反対」を「反対」とした
 χ^2 検定の結果、有意に大きいセルをオレンジ、有意に小さいセルを青で示した

† p<.10, * p<.05, **p<.01, ***p<.001

- 高齢層（60-79歳）で賛成の人が多く、若年層（18-39歳）で少なかった。

7. 宗教活動に熱心な家族・友人・知人の有無による法規制への態度の違い

(%)

		賛成	どちらとも いけない	反対	p値
子どもへの体罰や医療拒否は、 思想・信条を理由としたもの であっても法規制する	該当	69.3	25.3	5.3	ns
	非該当	57.2	37.2	5.6	
第三者が、保護者らに子供を 虐待するよう仕向けることも 法規制する	該当	80.0	17.3	2.7	**
	非該当	62.4	32.4	5.2	

† p<.10, * p<.05, **p<.01, ***p<.001

※ 「賛成・やや賛成」を「賛成」、「反対・やや反対」を「反対」とした

宗教活動に熱心な家族・友人・知人については、「家族」「友人・知人」の少なくともいずれか一方について「あてはまる・ややあてはまる」と回答した人（75人）を「該当」それ以外（960人）を「非該当」とした

X²検定の結果、有意に大きいセルをオレンジ、有意に小さいセルを青で示した

- 宗教活動に熱心な家族・友人・知人がいる人の方が、「第三者が、保護者らに子供を虐待するよう仕向けることも法規制する」ことに賛成の人が多かった。

8. 政治的立場による法規制への態度の違い

(%)

		賛成	どちらとも いけない	反対	p値
子どもへの体罰や医療拒否は、 思想・信条を理由としたもの であっても法規制する	保守	63.7	32.4	3.9	*
	中	56.3	37.2	6.5	
	革新	68.3	25.1	6.6	
第三者が、保護者らに子供を 虐待するよう仕向けることも 法規制する	保守	68.9	25.7	5.4	ns
	中	64.0	31.5	4.5	
	革新	71.3	23.4	5.4	

† p<.10, * p<.05, **p<.01, ***p<.001

※ 「賛成・やや賛成」を「賛成」、「反対・やや反対」を「反対」とした
政治的態度は、中間より保守よりを「保守」、中間を「中」、革新よりを「革新」とした
 χ^2 検定の結果、有意に大きいセルをオレンジ、有意に小さいセルを青

- 「子どもへの体罰や医療拒否は、思想・信条を理由としたものであっても法規制する」ことについて、「革新」の人で賛成、「中間」の人でどちらともいけないが多かった。

(参考) 宗教2世自認者の法規制への態度

(%)

		賛成	どちらとも いけない	反対	p値
子どもへの体罰や医療拒否は、 思想・信条を理由としたもの であっても法規制する	該当	70.0	30.0	0.0	ns
	非該当	58.0	36.3	5.7	
第三者が、保護者らに子供を 虐待するよう仕向けることも 法規制する	該当	80.0	20.0	0.0	ns
	非該当	63.6	31.4	5.1	

† p<.10, * p<.05, **p<.01, ***p<.001

※ 「賛成・やや賛成」を「賛成」、「反対・やや反対」を「反対」とした
X²検定の結果、有意に大きいセルをオレンジ、有意に小さいセルを青で示した

- 子供への宗教活動に関連する法規制に対する態度について、宗教2世ではいずれの法規制についても70%以上の人が「賛成」していたが、宗教2世以外の人との間に統計的な差はなかった。
- 宗教2世の該当者がサンプルとして非常に小さいために、統計的な差が出なかったと思われる。

9. まとめ

- 子供への宗教活動に関連する法規制に対する態度を見ると、「子どもへの体罰や医療拒否は、思想・信条を理由とするものであっても法規制する」「第三者が、保護者らに子供を虐待するよう仕向けることも規制する」のいずれについても、賛成の人が約60%と多く、反対の人は約5%と少数だった。
 - ⇒ **子供への体罰、医療拒否、虐待推奨に対する法規制への反対はほとんどない。**
- 宗教活動に熱心な家族・友人・知人がいる人の方が、「第三者が、保護者らに子供を虐待するよう仕向けることも法規制する」ことに賛成の人が多かった。
 - ⇒ **宗教活動に熱心な人が身近にいることで、法規制の必要性を感じている可能性。**
- 政治的態度が革新的な人は、「子どもへの体罰や医療拒否は、思想・信条を理由としたものであっても法規制する」ことについて肯定的。政治的態度が中間の人は、曖昧な態度の人が多い。
 - ⇒ **革新的な人であるほど、自由の範囲を逸脱した虐待や教唆について、社会的介入の政策を支持する？**
 - ⇒ **本調査の回答者はランダムサンプリングで得られたものではないが、代表性のあるサンプルと比べて政治的態度に偏りがなかったことから、一般化し得る結果だと言える。**

I.引用文献

Igarashi, T. (2019). Development of the Japanese version of the Three-Item Loneliness Scale. BMC Psychology, 7:20, 1-8.

角野善司 (1995). 人生に対する肯定的評価尺度の作成(1). 日本教育心理学会第37回総会発表論文集, 95.

村松公美子 (2014). Patient Health Questionnaire (PHQ-9, PHQ-15) 日本語版および Generalized Anxiety Disorder -7 日本語版 - up to date -. 新潟青陵大学大学院臨床心理学研究, 第7号, 35-39.

谷口尚子 (2022). 5.1 政治に関する意識. 電通総研・池田謙一(編), 日本人の考え方 世界の人々の考え方 II: 第7回世界価値観調査から見えるもの, 勁草書房.

Ueda, M., Nordström, R., Matsubayashi, T (2021). Suicide and mental health during the COVID-19 pandemic in Japan, Journal of Public Health, fdab113, <https://doi.org/10.1093/pubmed/fdab113>.

分析・執筆：竹内真純

II. テレビ分析

検索語

- エムデータ社のテレビメタデータを活用し、2022年9月8日～2023年3月8日の報道データのうち、以下の検索語を含むデータを収集した。
- **赤字下線語**は、今回調査で新たに検索語へ加えられた語である。
- **黄色ハイライト語**は、チキラボが行った前回調査（2022年7月8日～2022年9月8日期間調査）では実施したものの、今回は検索語から外れた語である。
- ※3月は8日分のみデータであるため、見かけ上は他の月よりも減少しているようにみえるが、あくまで参考値としてプロット。**3月データの見方には最大限の留意が必要。**

今回調査

- A) 旧統一教会系（統一教会、文鮮明、**救済法**、**質問権**、**解散請求**）
- B) 二世、三世系（二世信者、宗教二世、宗教三世、宗教2世、宗教3世）
- C) その他宗教系（幸福の科学、エホバの証人、創価学会、オウム、大川隆法）
- D) 政策的論点（**献金**、**宗教＋虐待**、**虐待防止法**、**カルト法**、**セクト法**）

前回調査（『宗教2世』執筆時）

- A) 旧統一教会系（**家庭連合**、統一教会、**統一協会**、**勝共連合**、文鮮明）
- B) 二世、三世系（二世信者、宗教二世、宗教三世、宗教2世、宗教3世）
- C) 新宗教一般系「**新宗教**、**新興宗教**、**カルト**、**靈感商法**、**マインドコントロール**」
- D) オウム系（オウム真理教、**ひかりの輪**、**地下鉄サリン事件**、**麻原彰晃**、**松本智津夫**）
- E) その他宗教系（幸福の科学、大川隆法、エホバの証人、創価学会、池田大作）
- F) 伝統宗教系（**仏教**、**キリスト教**、**イスラム教**、**神道**、**パワースポット**）

前処理手順

- ダミー変数を戻す：AもBも1→宗教種列にA/Bそれぞれ行を作成する
- 宗教種ABCDそれぞれについて，信頼水準95%・許容誤差5%（総数→サンプルサイズ）
- A：4912→357（検索ゴミなし）
- B：292→167（検索ゴミなし）
- C：315→174
 ヘッドライン：オウム返し
- メモ：イヤホン，動物園，カリンくん，ノリノリなオウム，オウム返し，マネするオウム，オウムガイ，シロビタイムジオウム，アニマル，オウム病，ルリコンゴウインコ
- 番組名：超ド級！世界のありえない映像大賞，世界の果てまでイッテQ！ →**291**
- D：799→260
 ヘッドライン：男子サッカー，FTX，Meta
- メモ：高齢者虐待防止法 →**783**

カテゴリを分割

4カテゴリ

- A) 旧統一教会系（統一教会、文鮮明、救済法、質問権、解散請求）
- B) 二世、三世系（二世信者、宗教二世、宗教三世、宗教2世、宗教3世）
- C) その他宗教系（幸福の科学、エホバの証人、創価学会、オウム、大川隆法）
- D) 政策的論点（献金、宗教＋虐待、虐待防止法、カルト法、セクト法）

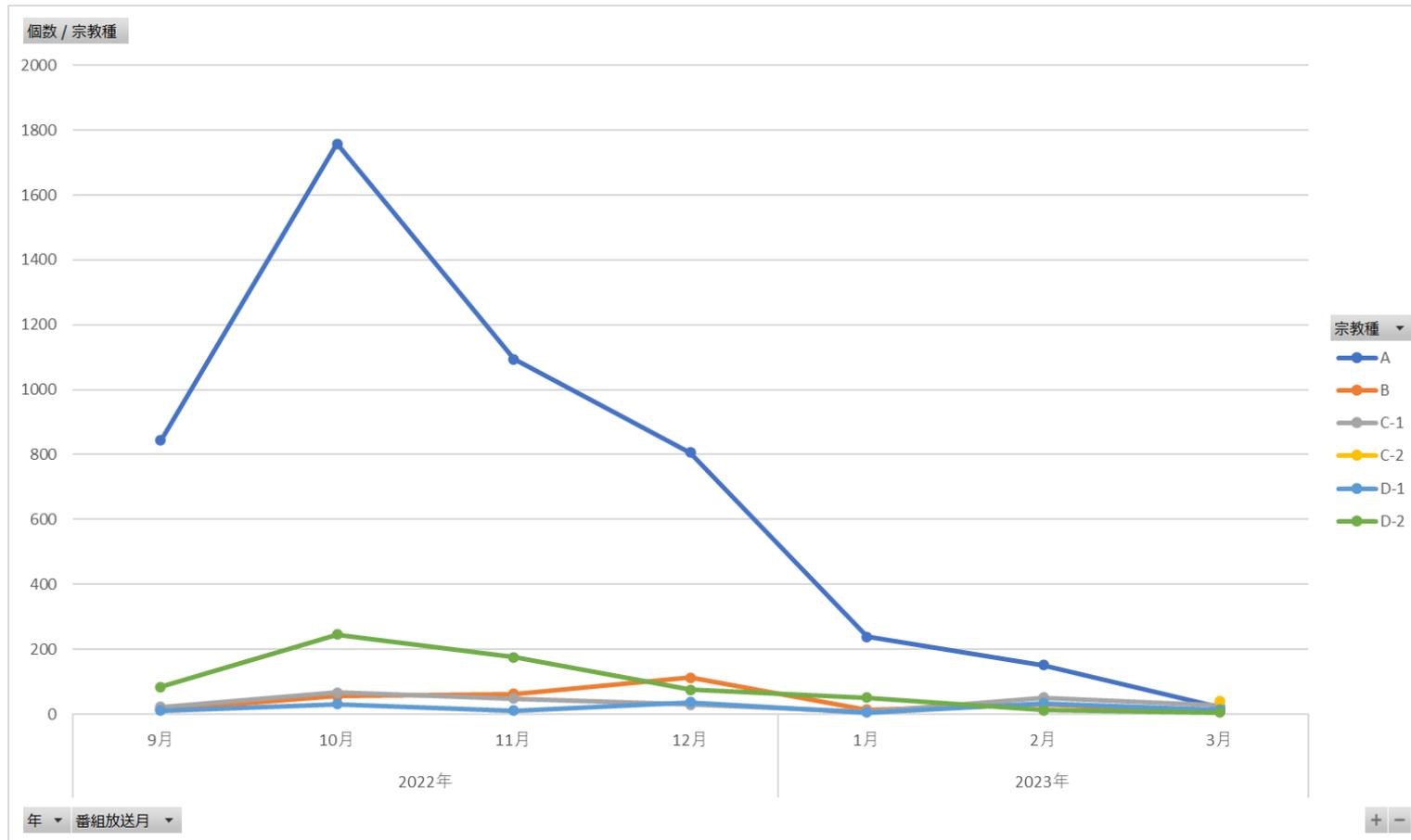
• ↓

• 6カテゴリ：CとDをそれぞれ2つに分割

- A) 旧統一教会系**（統一教会、文鮮明、救済法、質問権、解散請求）：4912
- B) 二世、三世系**（二世信者、宗教二世、宗教三世、宗教2世、宗教3世）：292
- C) その他宗教系：291**
 - C-1) その他宗教**：エホバの証人、創価学会、オウム：252
 - C-2) 幸福の科学**：幸福の科学、大川隆法：39
- D) 政策的論点：783**
 - D-1) 法律**：宗教＋虐待、虐待防止法、カルト法、セクト法：138
 - D-2) 献金**：献金：645

各カテゴリのシーン数推移（月ごと）

- A（統一教会系）が最も多く、その他カテゴリのシーン数に大きな開きがある。A以外のカテゴリの増減が確認できないため、次スライド以降に、各グラフを分離して示す。



A) 旧統一教会系

統一教会、文鮮明、救済法、質問権、解散請求

B) 二世、三世系

二世信者、宗教二世、宗教三世、宗教2世、宗教3世

C-1) その他宗教

エホバの証人、創価学会、オウム

C-2) 幸福の科学

幸福の科学、大川隆法

D-1) 法律

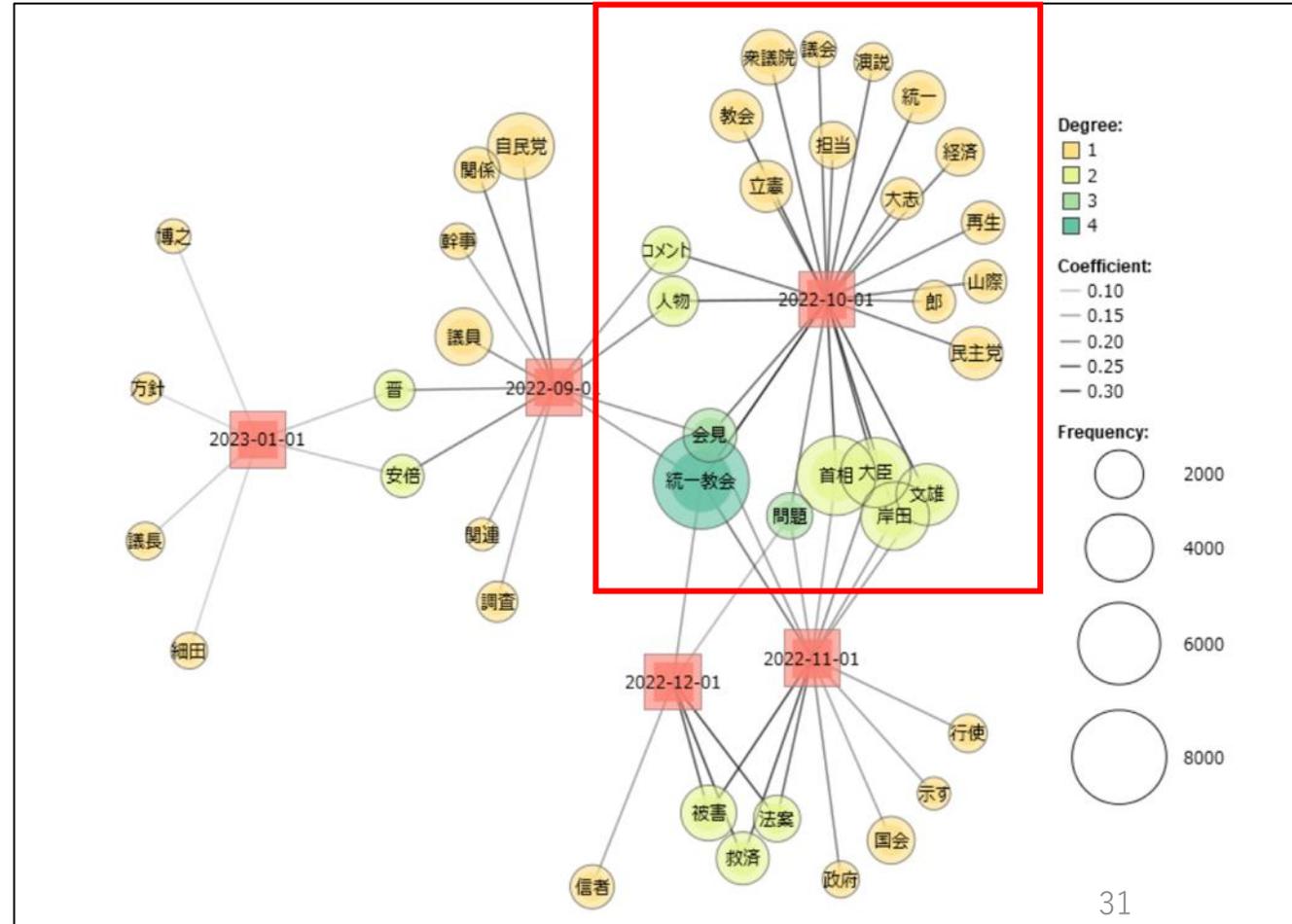
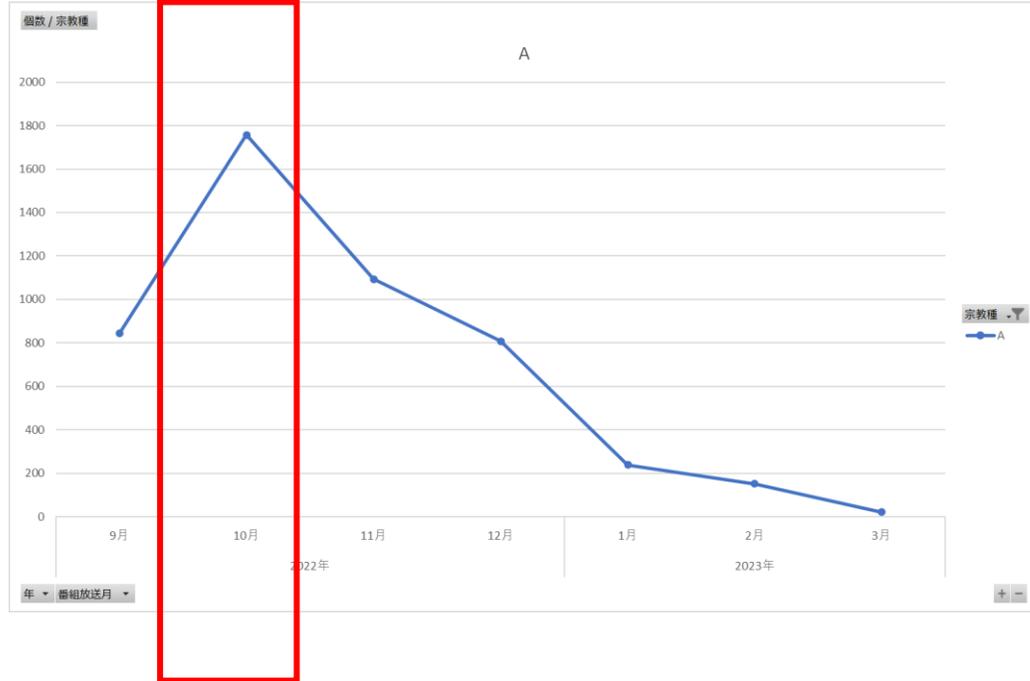
宗教+虐待、虐待防止法、カルト法、セクト法

D-2) 献金

献金

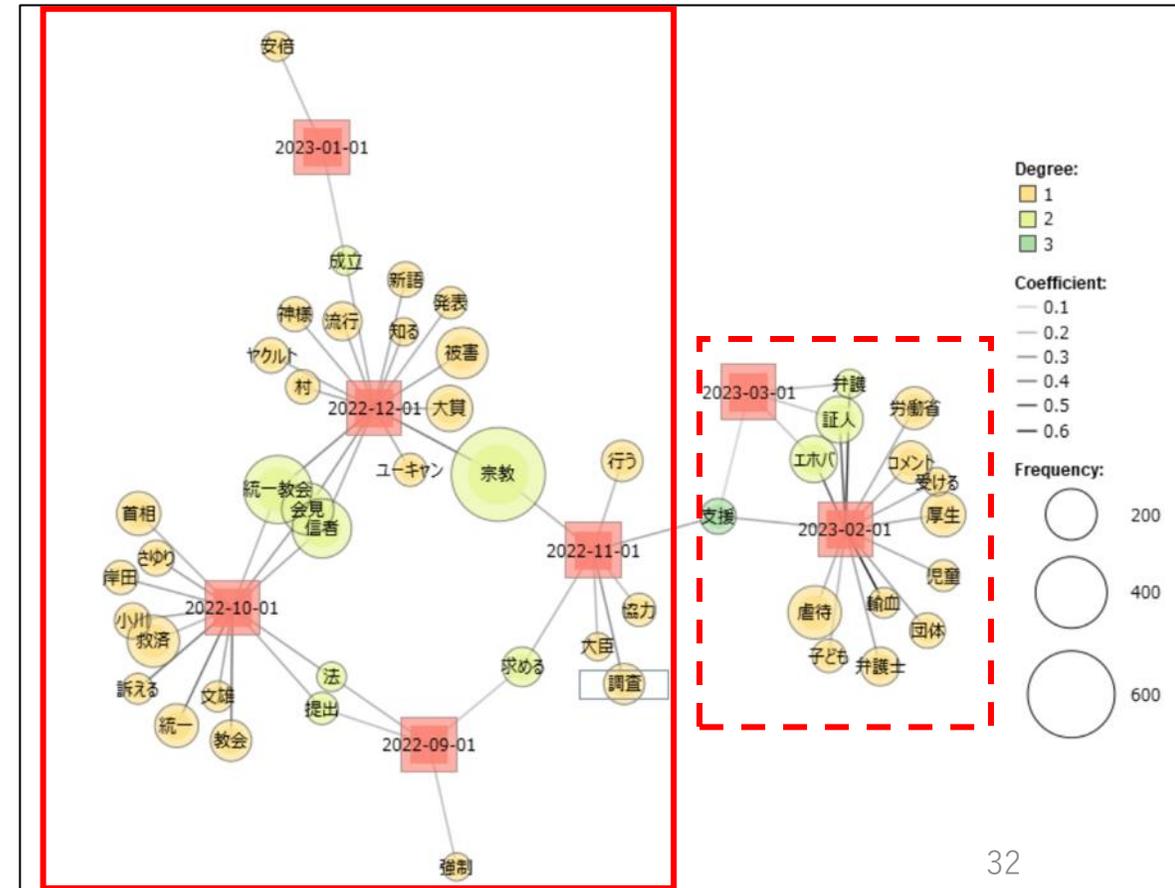
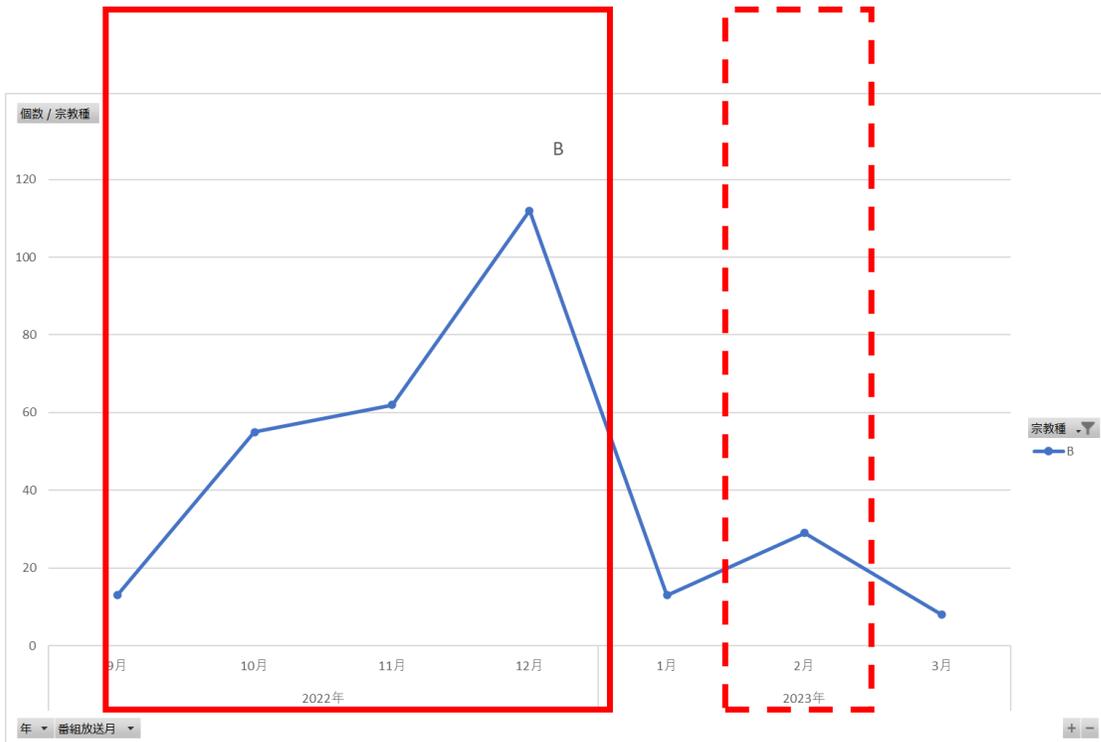
A：旧統一教会系のシーン数推移（月ごと）

- 統一教会、文鮮明、救済法、質問権、解散請求を含む、4912シーン数の推移は以下の通りである。10月にもっとも増加し、それ以降は減少していくことが読み取れる。



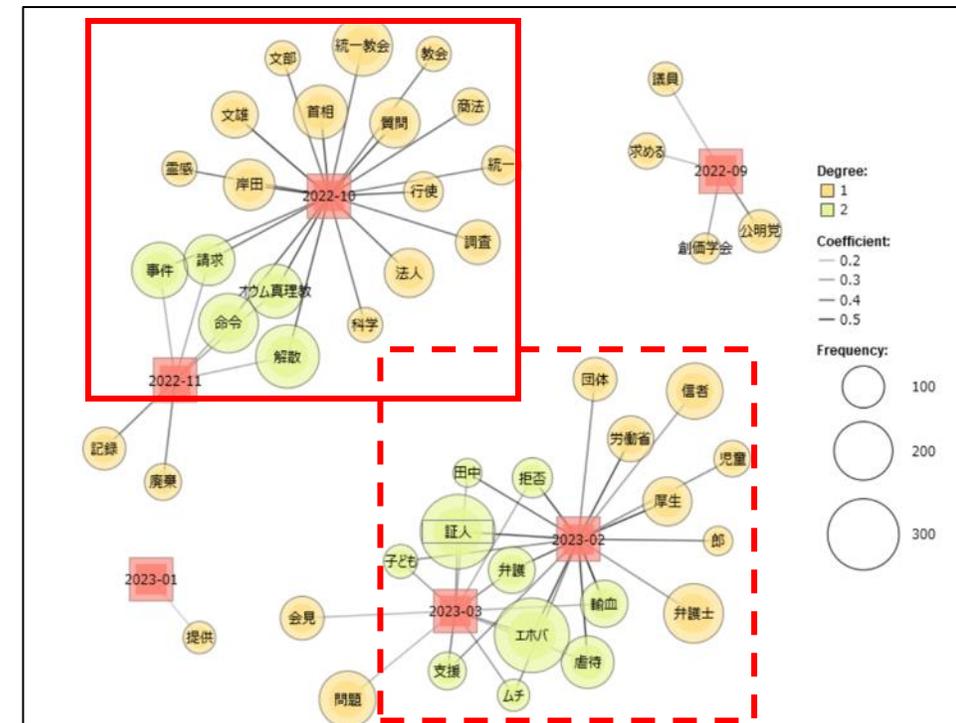
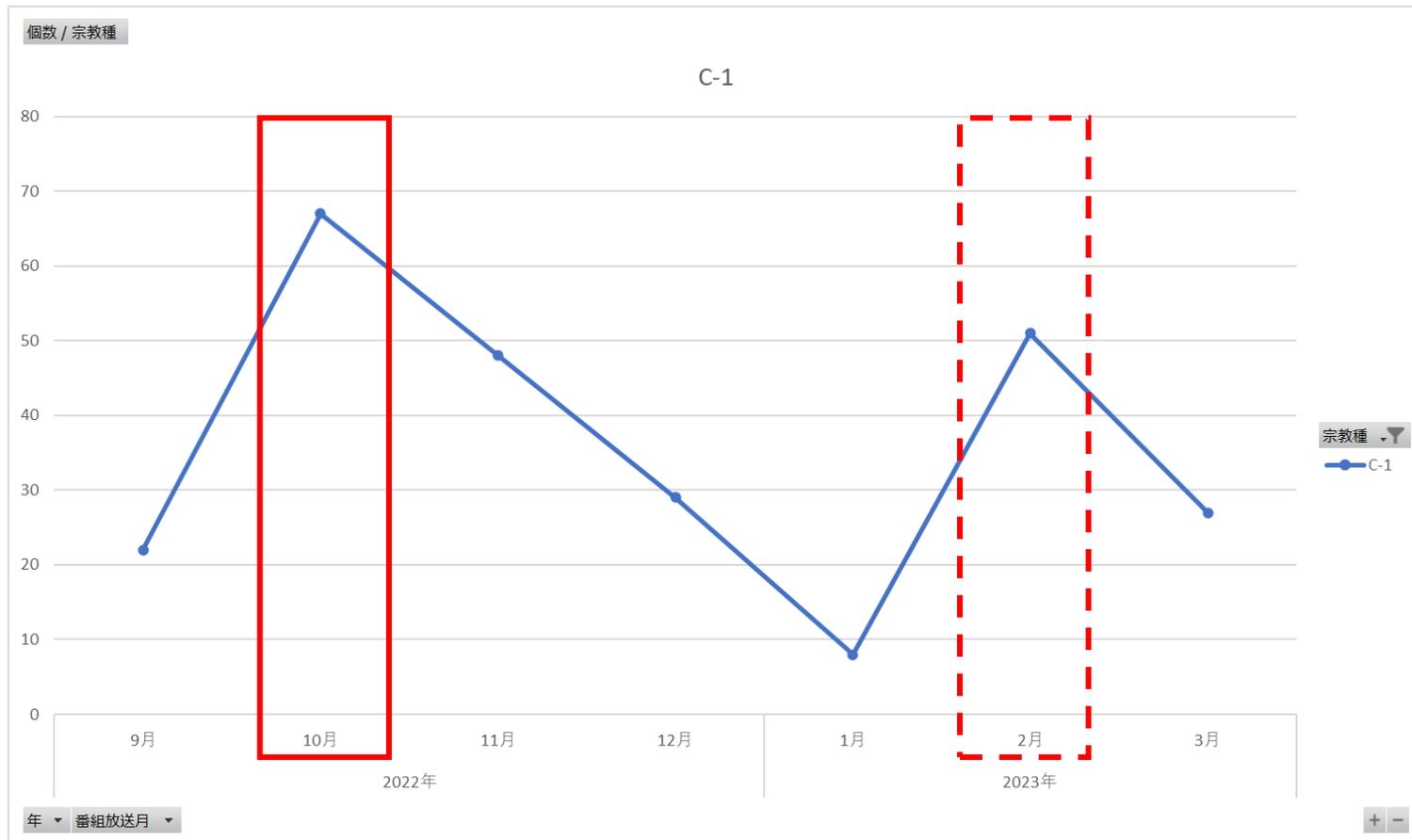
B：2世・3世系のシーン数推移（月ごと）

- 「2世信者」「宗教2世」「宗教3世」「宗教二世」「宗教三世」を含む、292シーン数の推移は以下の通りである。
- 22年12月まで増加し続け、23年1月に減少。微小ながら23年2月にふたたび増加した。
- 22年10月時点では「統一教会」の文脈で2世・3世について言及されていたが、23年2月以降は「エホバの証人」に関する言及へ焦点が移っている。



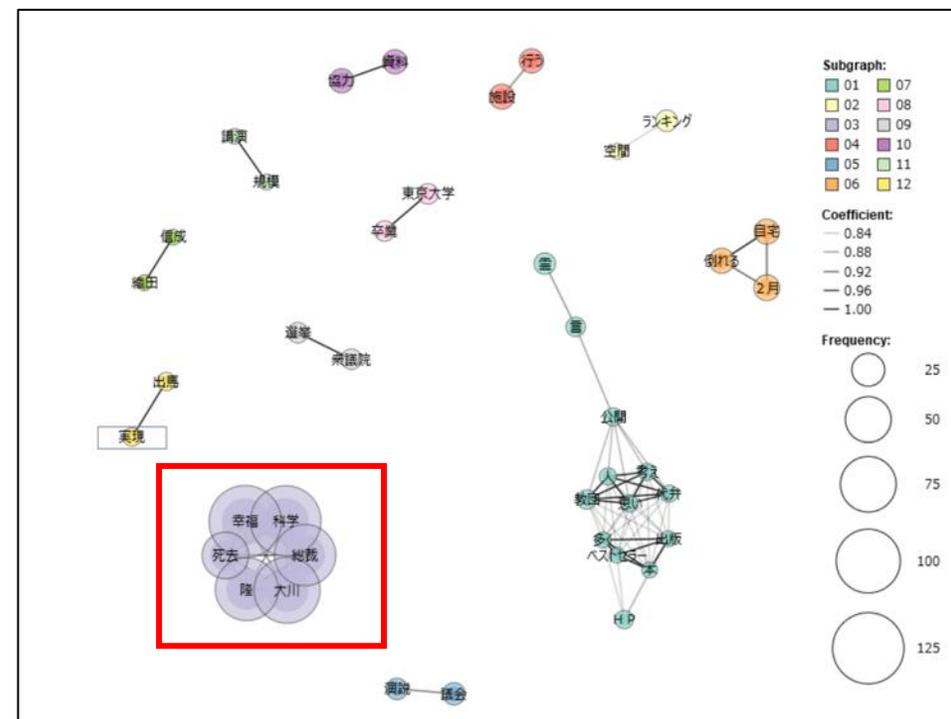
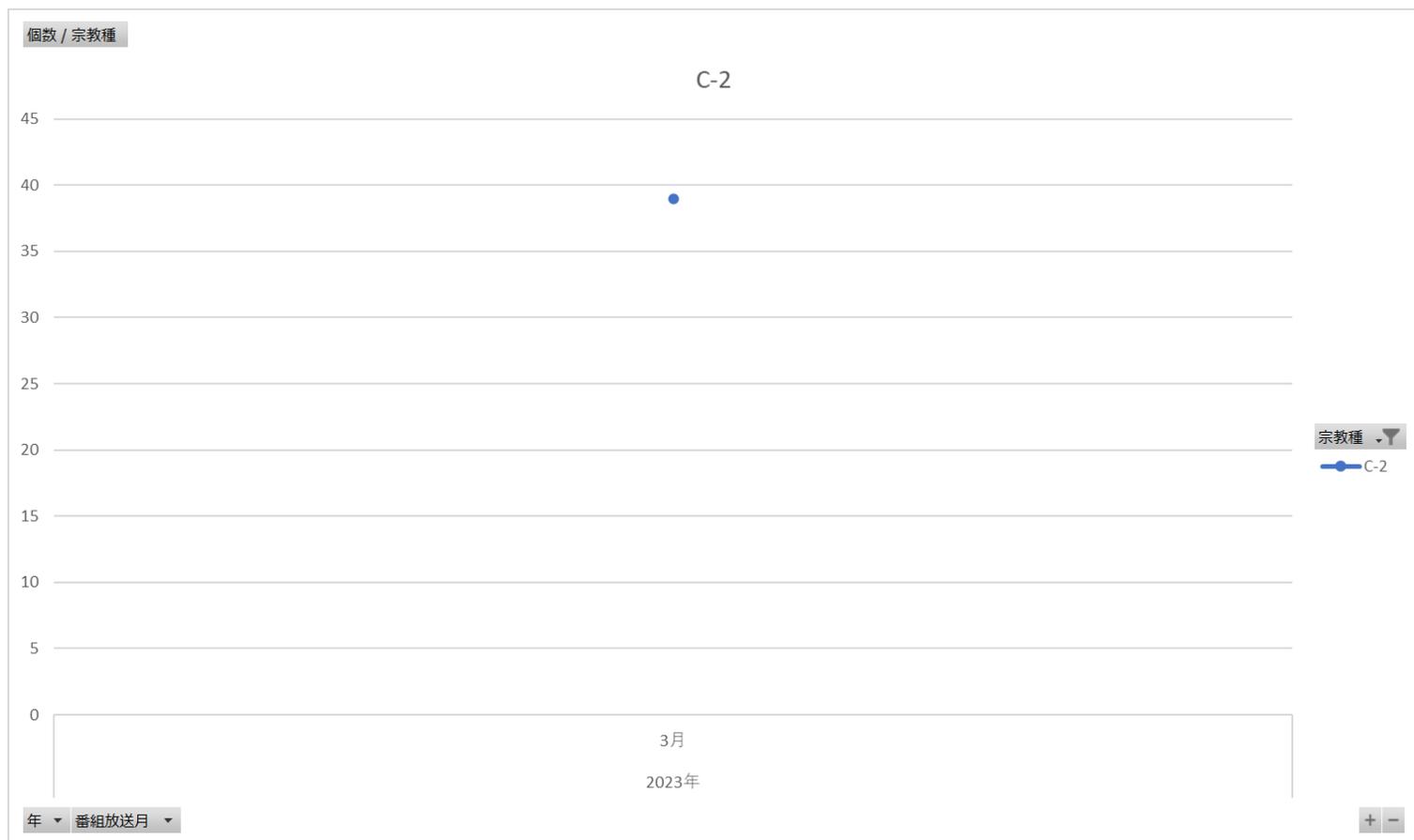
C-1：その他宗教系のシーン数推移（月ごと）

- 「エホバの証人」「創価学会」「オウム」を含む、**252**シーン数の推移は以下の通りである。**10月**に最大になって以降、**1月**まで減少し続けるものの、**2月**にふたたび増加したことが読み取れる。



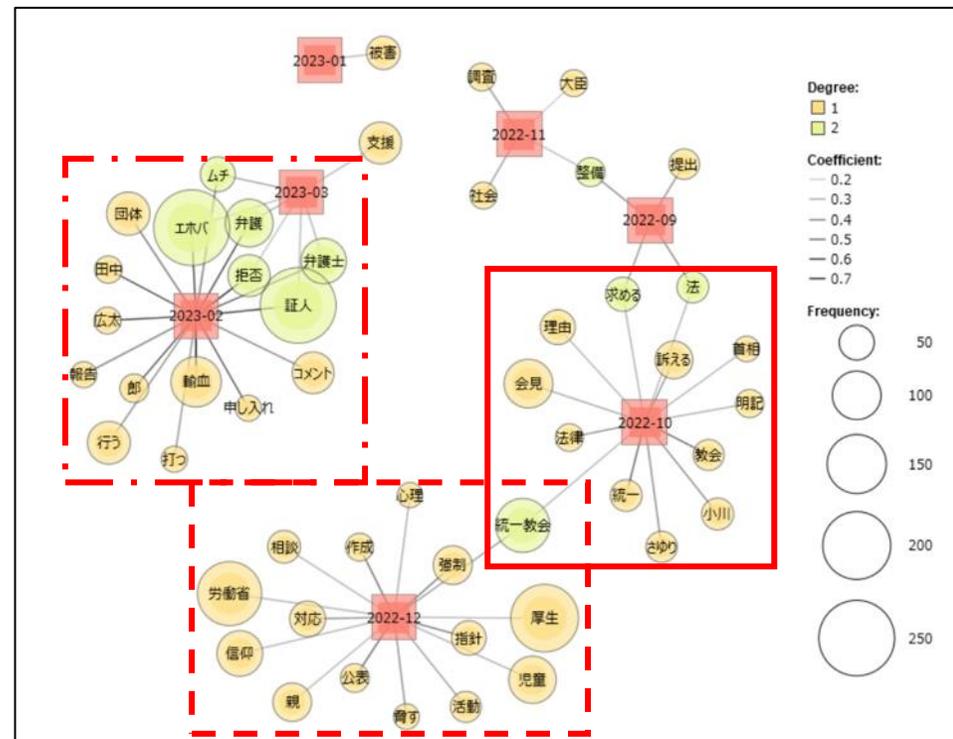
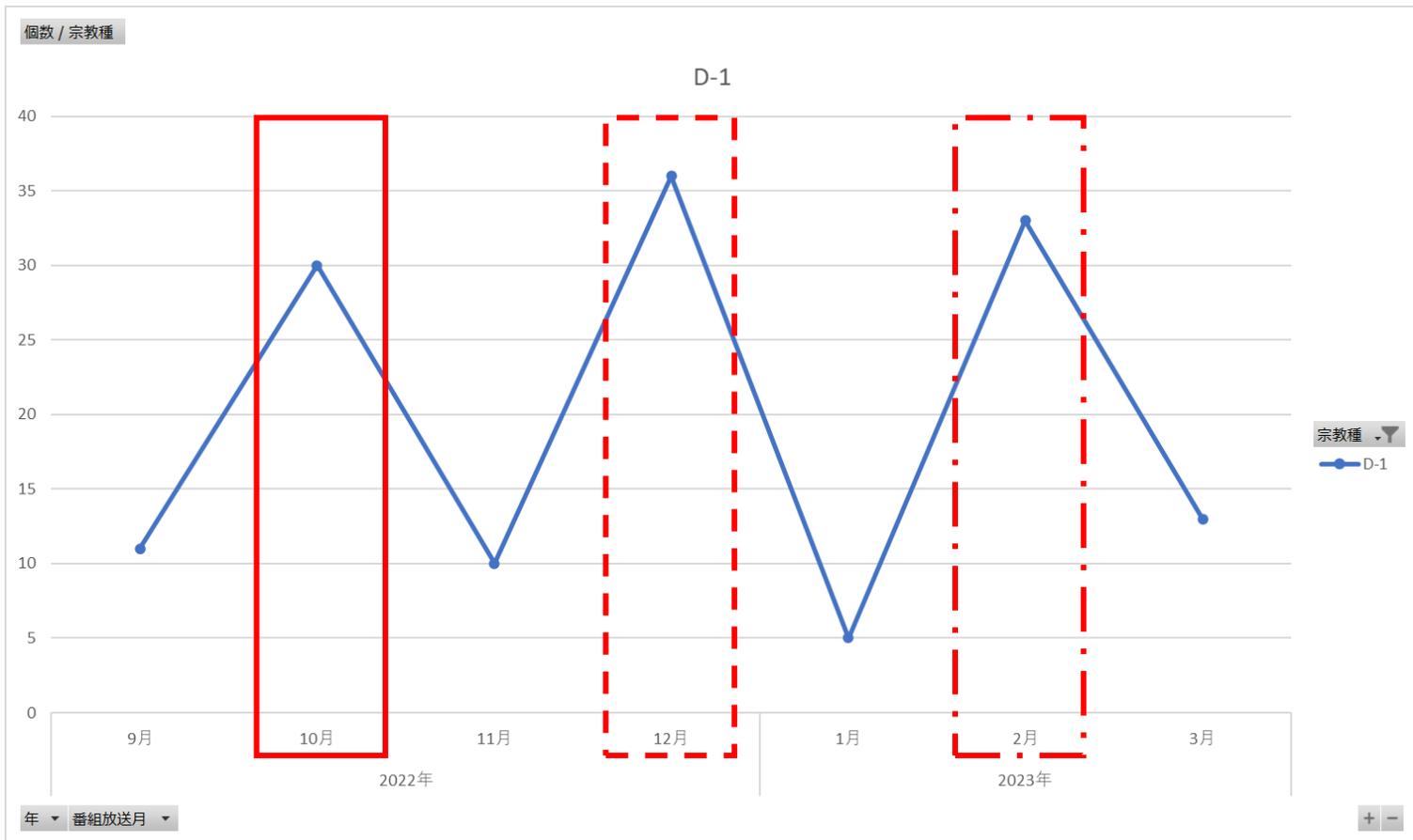
C-2：幸福の科学系のシーン数推移（月ごと）

- 「幸福の科学」「大川隆法」を含む、39シーン数の推移は以下の通りである。3月の特定日に放送されるのみで、その他の月には一切放送されていないことが読み取れる。



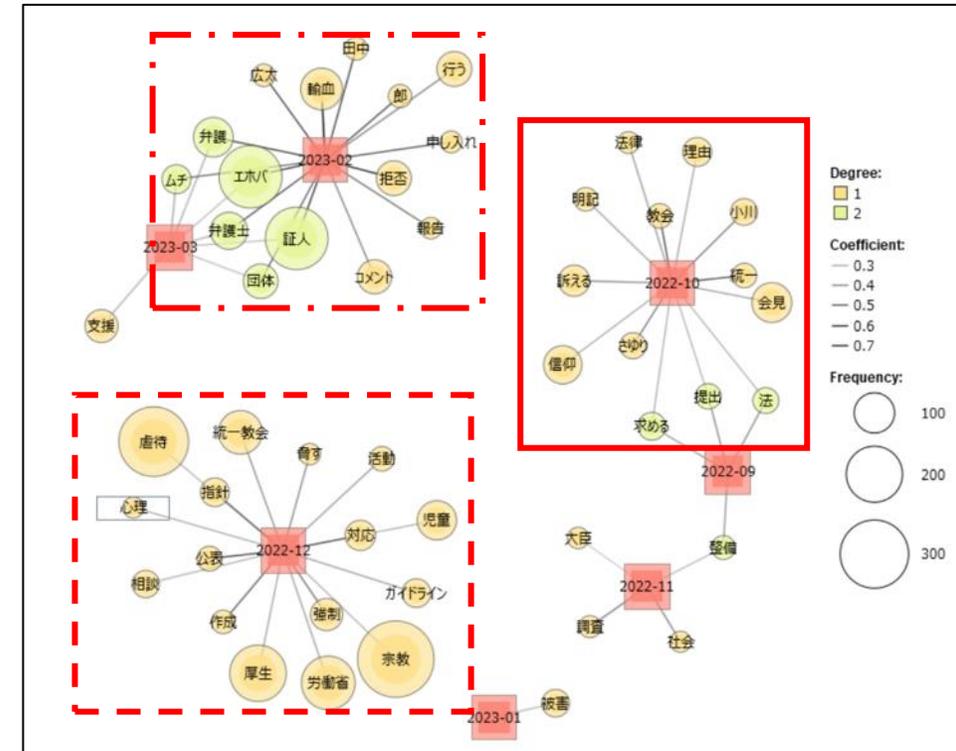
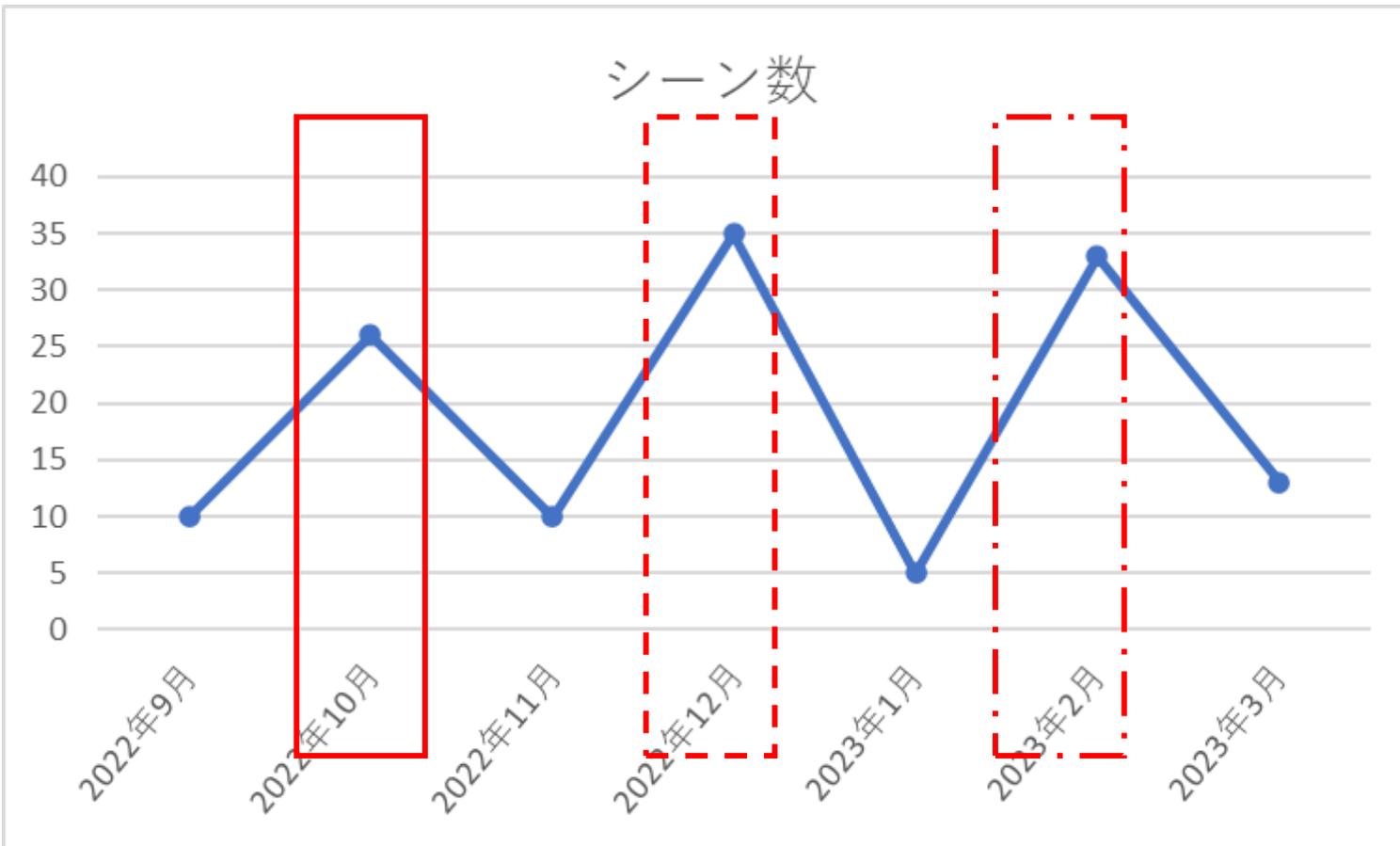
D-1：法律系のシーン数推移（月ごと）

- 「宗教＋虐待」「虐待防止法」「カルト法」「セクト法」を含む、**138**シーン数の推移は以下の通りである。
10月、12月、1月と各月でシーン数が増加していることが読み取れる。
- （※なお、「虐待」を含むシーンのみを抽出しても**132**シーンであり、結果に大きな差はなかった）



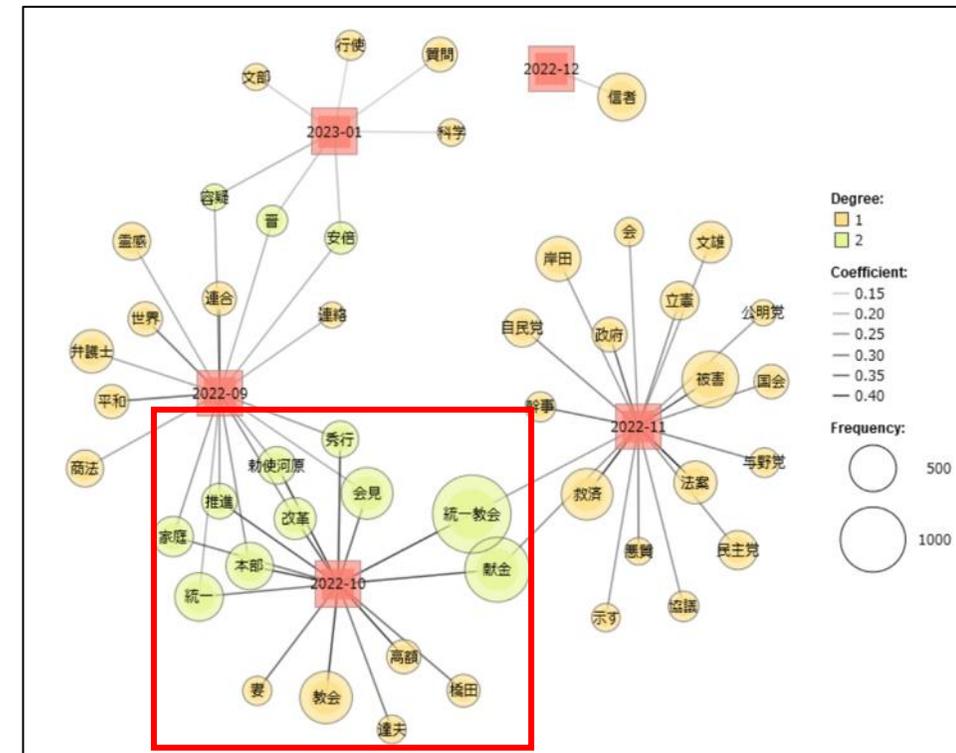
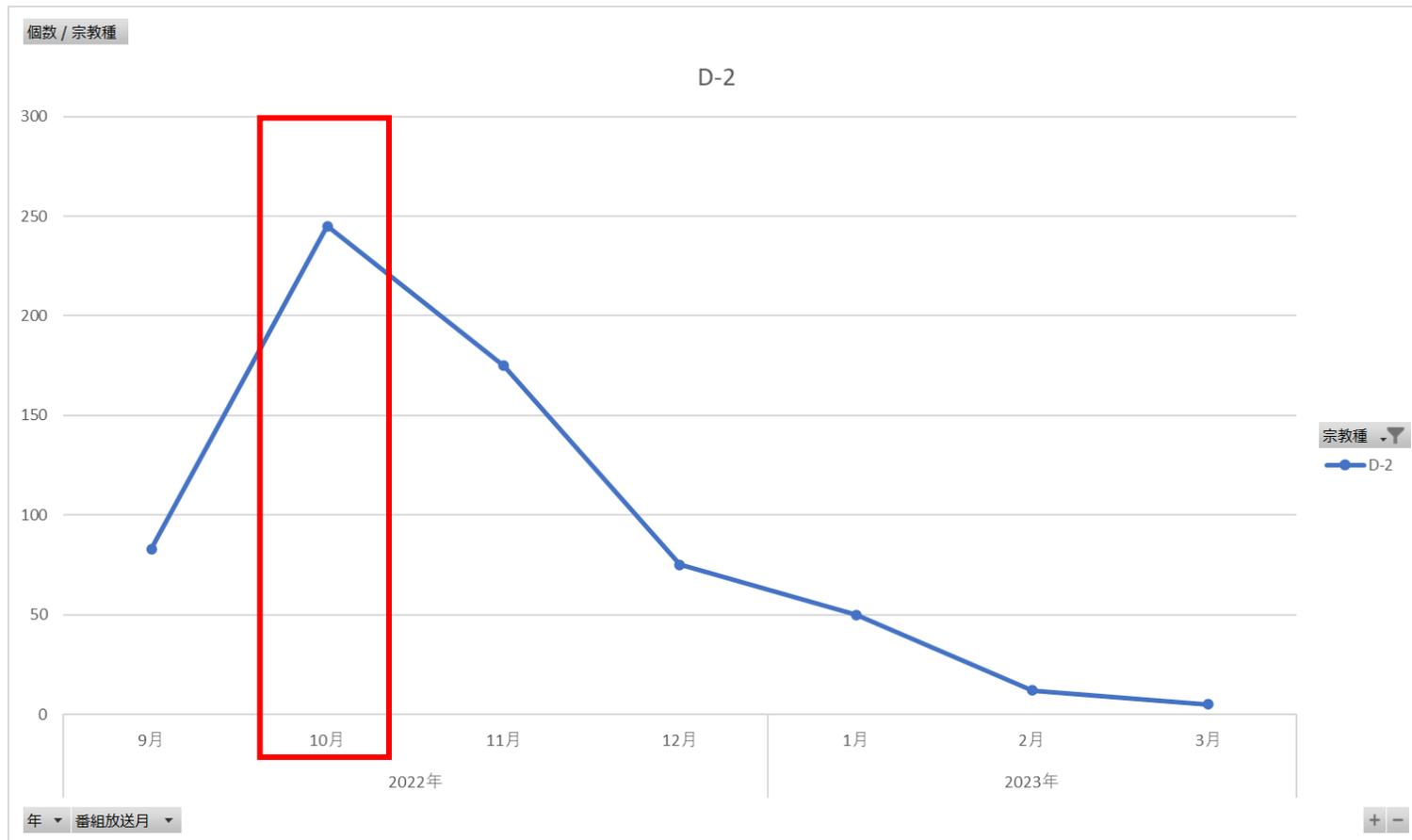
D-1: 「虐待」のシーン数推移 (月ごと)

- 「虐待」を含む、132シーン数の推移は以下の通りである。10月、12月、1月と各月でシーン数が増加していることが読み取れる。前述の通り、「虐待」を含むシーンのみを抽出しても132シーンであり、「法律系」136シーンと抽出対象がほとんど重複しているため、結果に大きな差はなかった。



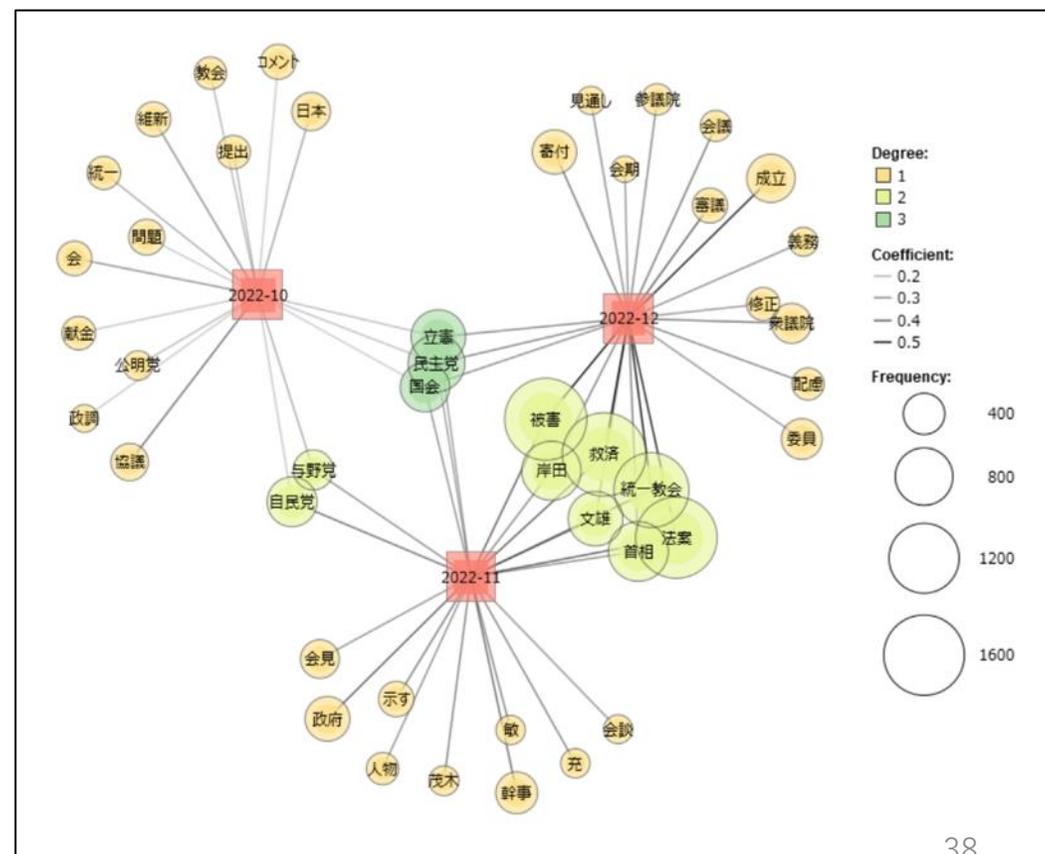
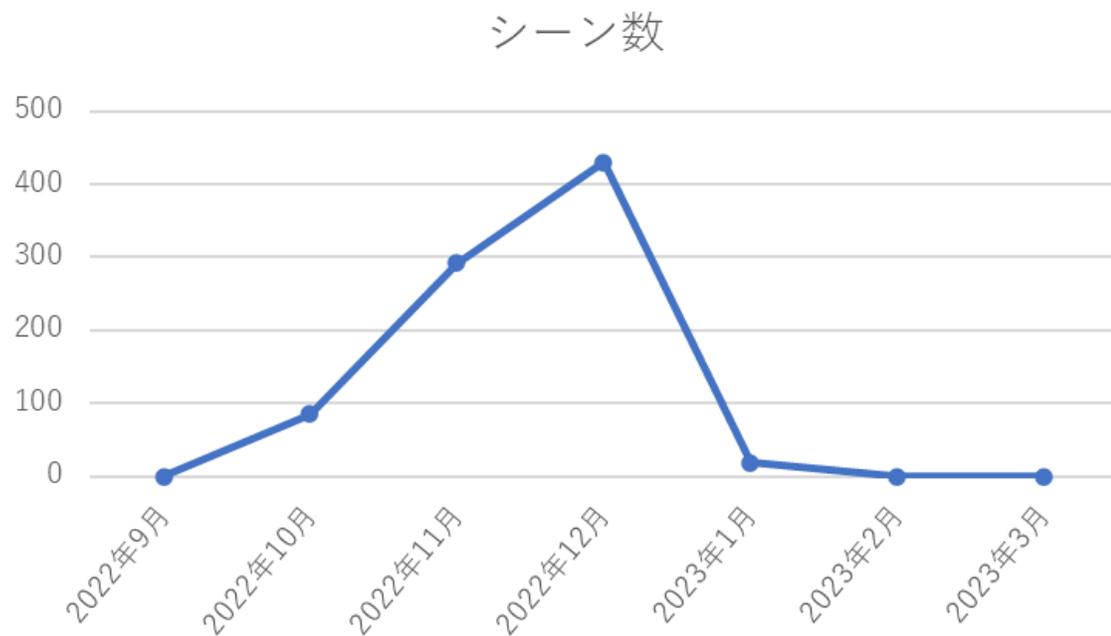
D-2：献金系のシーン数推移（月ごと）

- 献金を含む，645シーン数の推移は以下の通りである。10月にもっとも増加し，それ以降は減少していくことが読み取れる。カテゴリAと類似した推移である。



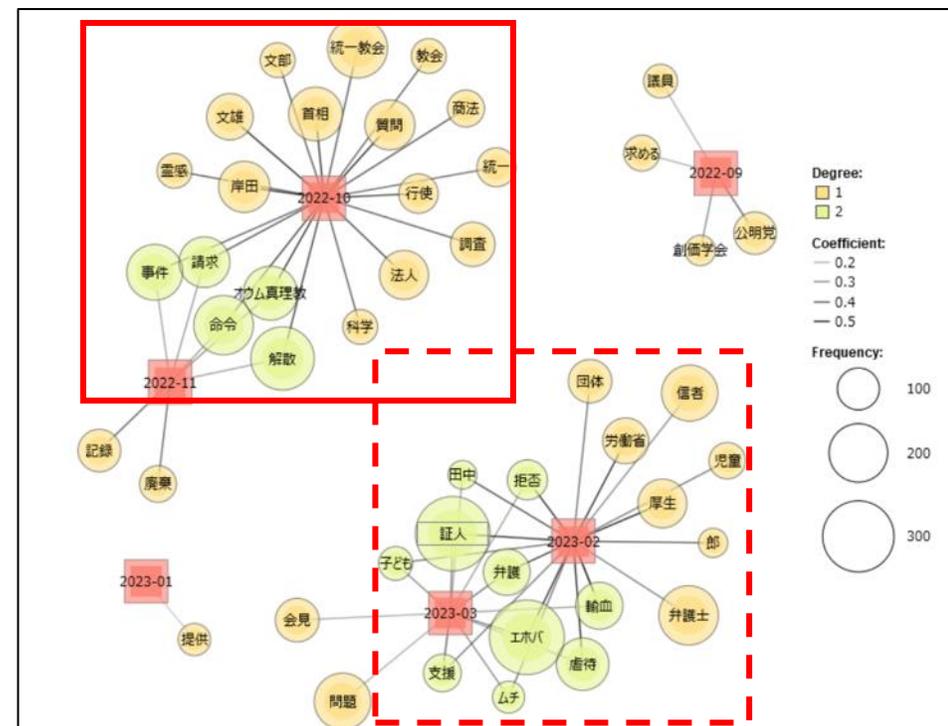
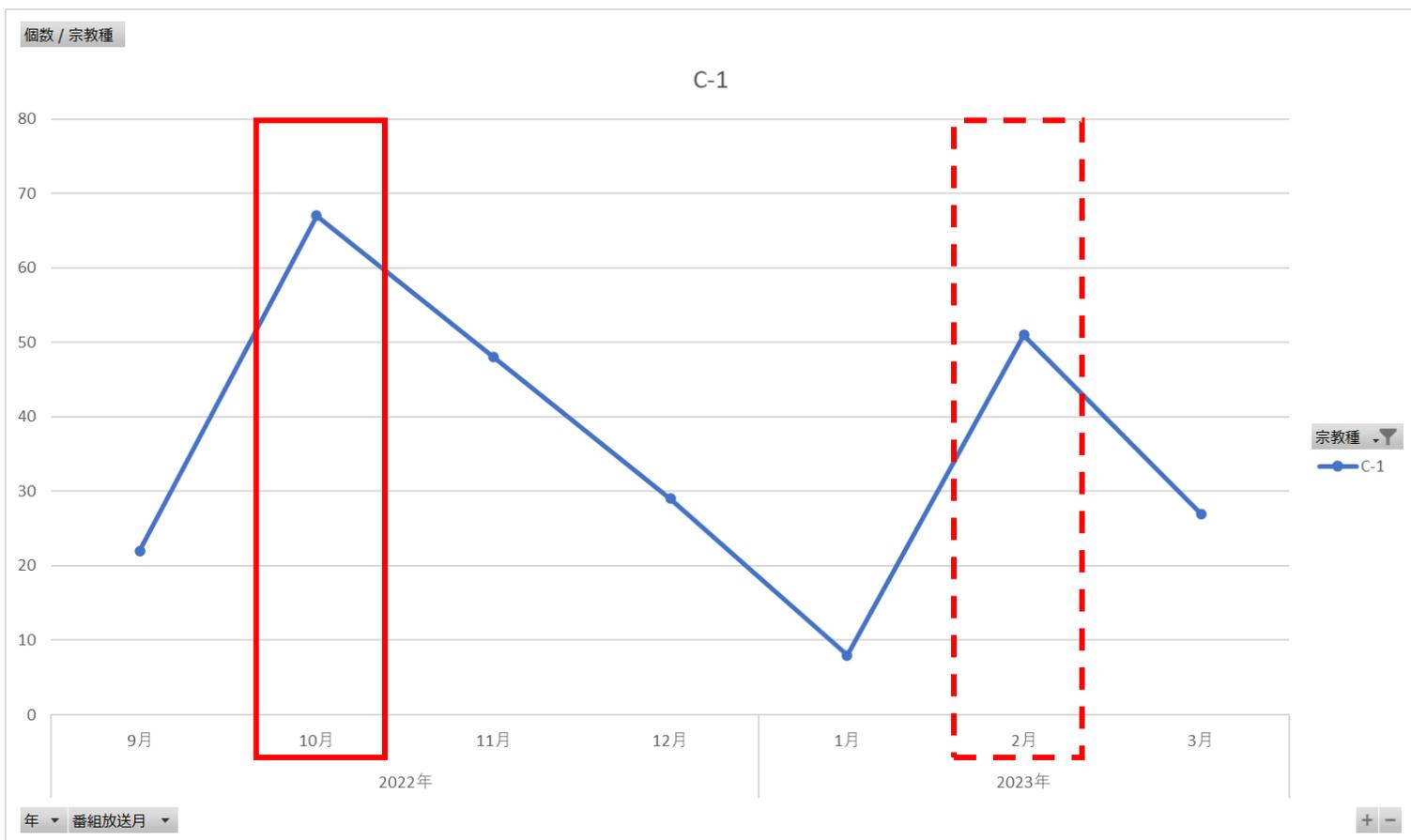
「救済法」 報道の推移①：概要

- 救済法を含むシーン数の推移は以下の通りである。10月に初めて報道されて以降、12月にもっとも増加し、1月に数件見られて、2月以降は報道されなくなっている。



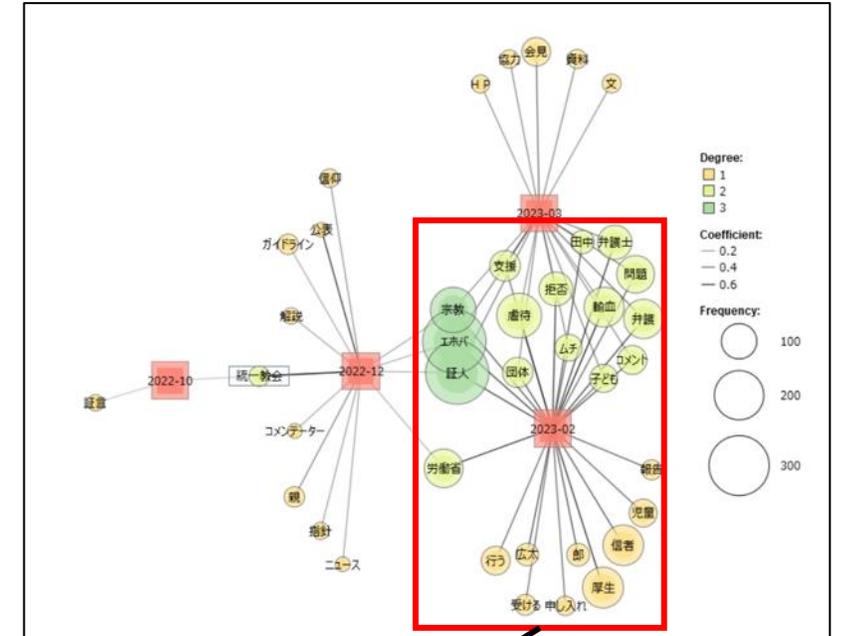
C-1：その他宗教系のシーン数推移（月ごと）

- エホバの証人、創価学会、オウムを含む、**252**シーン数の推移は以下の通りである。**10**月に最大になって以降、**1**月まで減少し続けるものの、**2**月にふたたび増加したことが読み取れる。それぞれの宗教別に、どのようなシーン数の推移があったのかについて、後続スライドに示す。



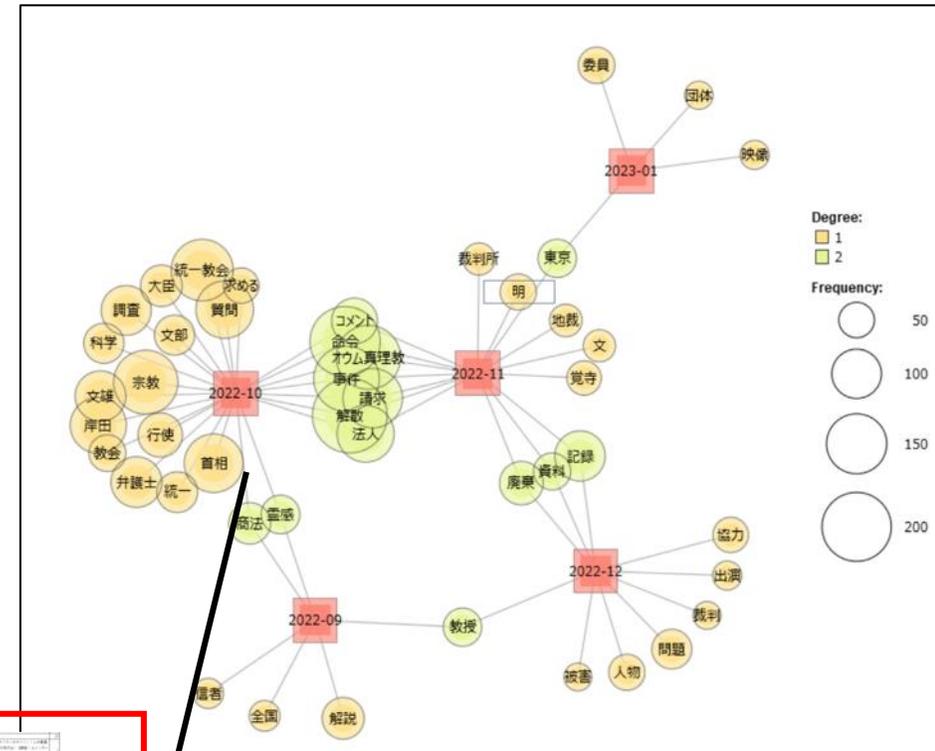
「エホバの証人」に関するシーン数推移③：2-3月

- 12月に作成された厚労省ガイドラインに則り、弁護団が輸血拒否やムチ打ち等の個別具体的な内容が虐待にあたるとして、厚労省に申し入れを行った。弁護団の弁護士である田中広太郎さんのほか、夏野ななさんが登場する報道がみられる。



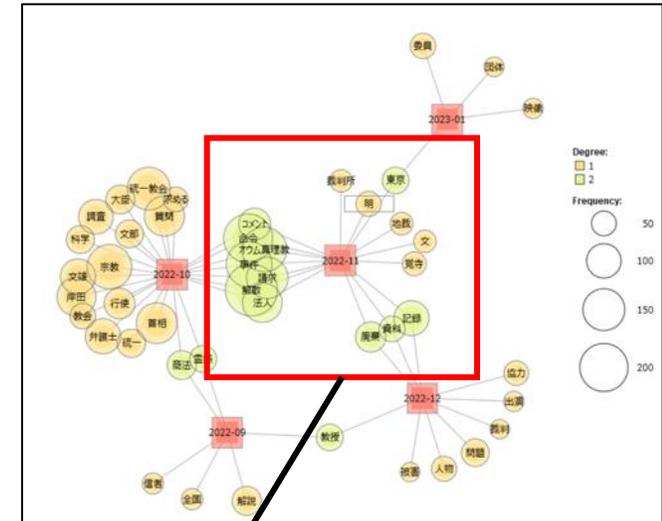
「オウム真理教」に関するシーン数推移②：10月

- 解散命令の前段として旧統一教会への質問権の行使が取り上げられている。10月も、過去に解散命令を適用された事例としてオウム真理教が言及される。



「オウム真理教」に関するシーン数推移③：11月

- 解散命令請求の唯一の過去事例であるオウム真理教と明覚寺の証拠等の記録が、すべて破棄されていたことが報道される。

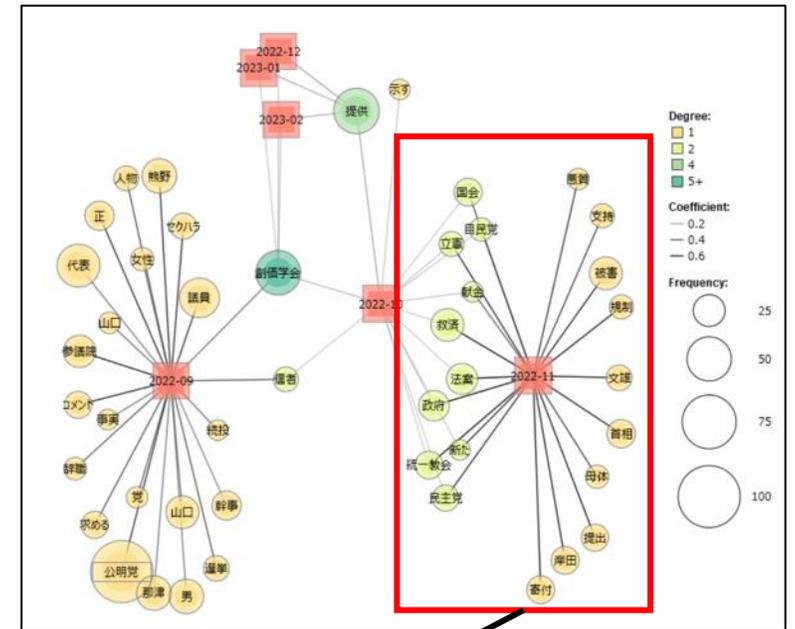
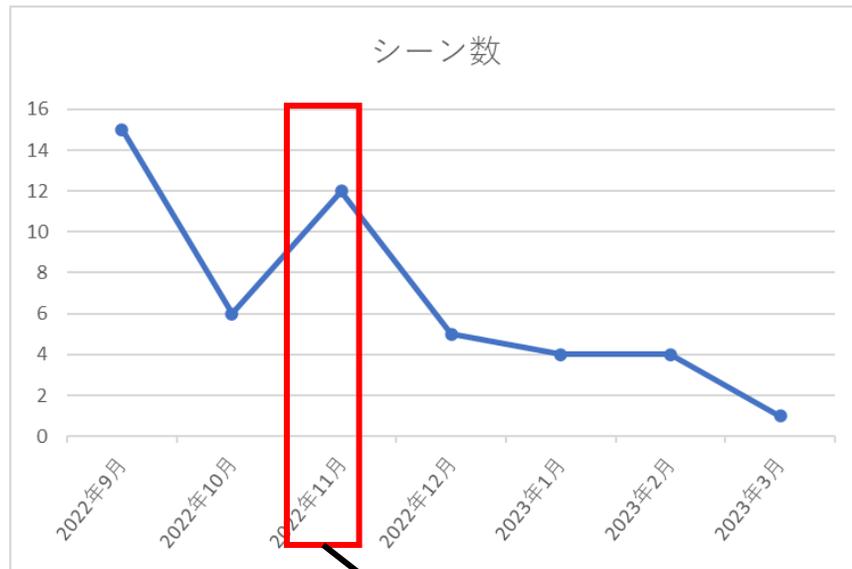


Document content (partially visible):

【11月】オウム真理教の解散命令請求の記録が破棄されたことについて、関係者から「オウム真理教の解散命令請求の記録が破棄されたことは、オウム真理教の解散命令請求の記録が破棄されたことである」というコメントが寄せられている。また、関係者からは「オウム真理教の解散命令請求の記録が破棄されたことは、オウム真理教の解散命令請求の記録が破棄されたことである」というコメントが寄せられている。

「創価学会」に関するシーン数推移②：11月

- 22年11月に救済法をめぐる報道で、創価学会について言及される。ANB3シーン、NTV2シーン、TBS3シーンの言及が見られた。いずれも、「創価学会を支持母体とする公明党が、新法案に対し、適切な献金への悪影響を懸念している」といった内容である。

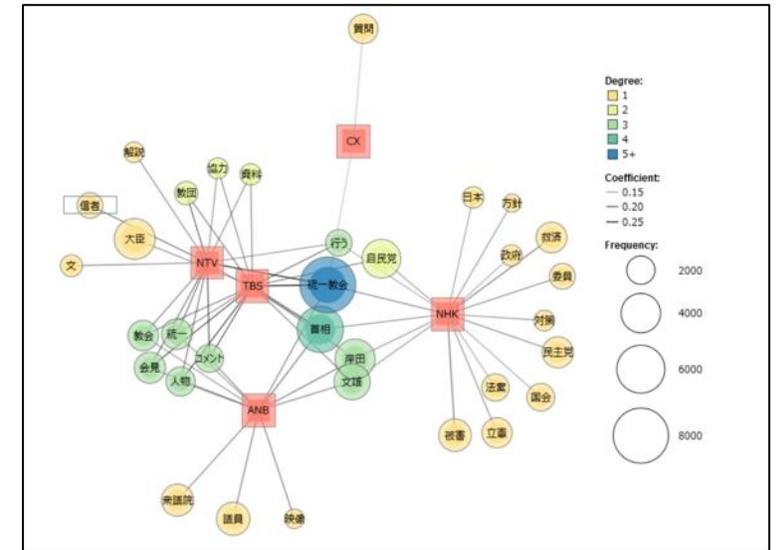


新聞記事のスクリーンショット。記事内容は、救済法をめぐる報道で、創価学会について言及されることに関するものである。記事の本文は、創価学会を支持母体とする公明党が、新法案に対し、適切な献金への悪影響を懸念しているという内容が確認できる。

「旧統一教会系」の局間報道量比較

- 「旧統一教会系」：カテゴリA（統一教会、文鮮明、救済法、質問権、解散請求）を含むシーンの報道量（単位：分）は以下の通りである。NHKでの扱いが多い一方で、フジテレビでの扱いは少ない。

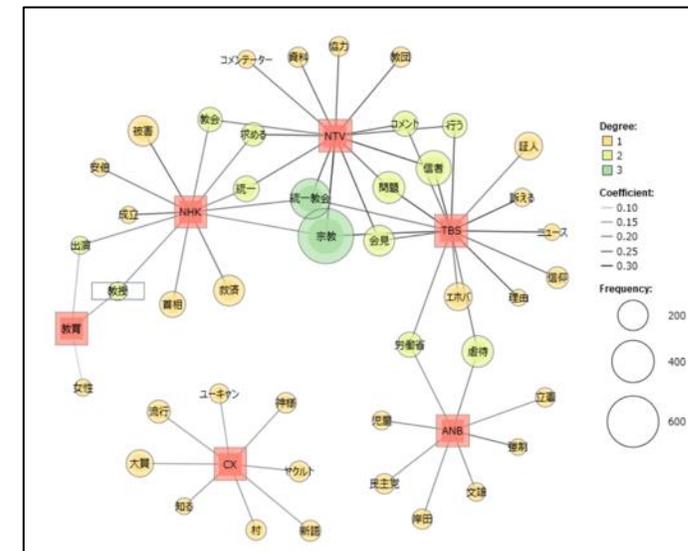
放送月	ANB	CX	NHK	NTV	TBS	TX	教育	総計
2022年9月	806.87	186.15	458.48	968.03	901.67	27.35	6.53	3355.08
2022年10月	1199.18	498.8	2953.58	1547.9	1567.43	79.43	261.67	8108
2022年11月	546.72	228.47	1867.28	745.4	677.73	30.13	14.67	4110.4
2022年12月	255.8	123.62	1048.8	425.78	535.23	25.78	261.17	2676.18
2023年1月	109.92	60.78	1042.93	136.95	134.13	3.4	61.5	1549.62
2023年2月	33.63	12.58	904.93	215.6	69.9	0	64.08	1300.73
2023年3月	2.07	0	7.12	9.83	0	0	0.82	19.83
総計	2954.18	1110.4	8283.13	4049.5	3886.1	166.1	670.43	21119.85



「二世系」の報道量比較

- 「二世系」：カテゴリB（二世信者、宗教二世、宗教三世、宗教2世、宗教3世）を含むシーンの報道量（単位：分）は以下の通りである。日本テレビでの扱いが多い一方で、フジテレビでの扱いは少ない。

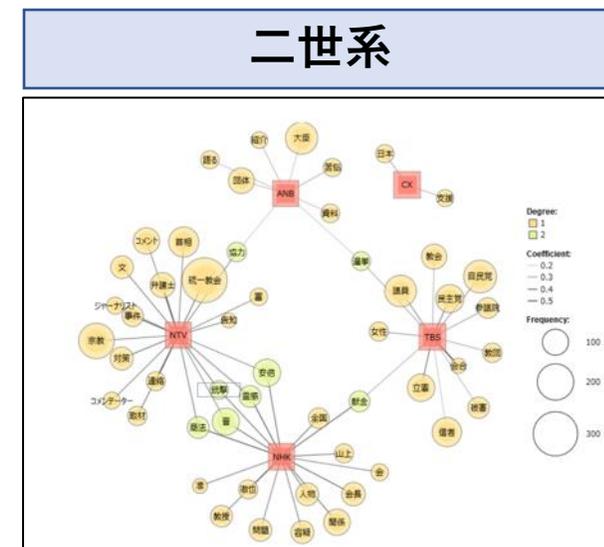
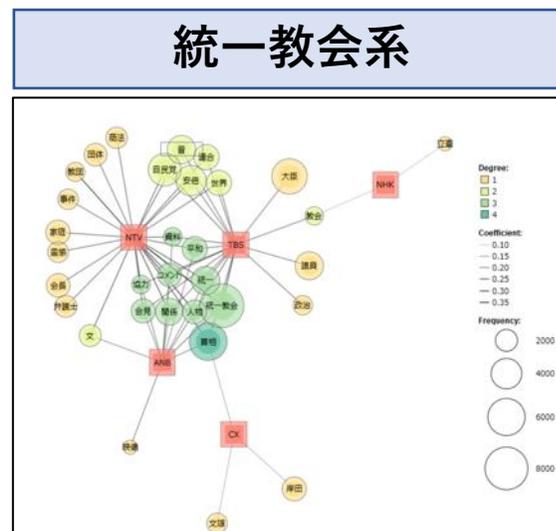
放送月	ANB	CX	NHK	NTV	TBS	TX	教育	総計
2022年9月	0	0	23.6	14.33	20.75	0	0	58.68
2022年10月	45.88	24.73	74.48	152.1	44.2	2.12	0	343.52
2022年11月	55.53	34.5	15.23	73.38	45.3	1.2	11.08	236.23
2022年12月	56.85	38.1	64.85	107.37	82.72	0.55	120.72	471.15
2023年1月	29.68	0	46.03	31.57	3.03	0	60	170.32
2023年2月	10.82	21.6	57.88	54.25	34.6	0	59	238.15
2023年3月	0	0	0	11.65	20.5	0	0	32.15
総計	198.77	118.93	282.08	444.65	251.1	3.87	250.8	1550.2



【参考】 前回調査と各局の報道(単位：時間)

- 7/8-9/8の段階では、統一教会系についてはNHKのシーン放送時間が短いですが、2世系については他局と比べて報道量がいという状況であった。特に10月以降、政治家の発言の増加や、国会の開会などのタイミングも重なり、NHKの報道量が増加したとみられる（その他、各社における個別の事情がある可能性もありうる）。

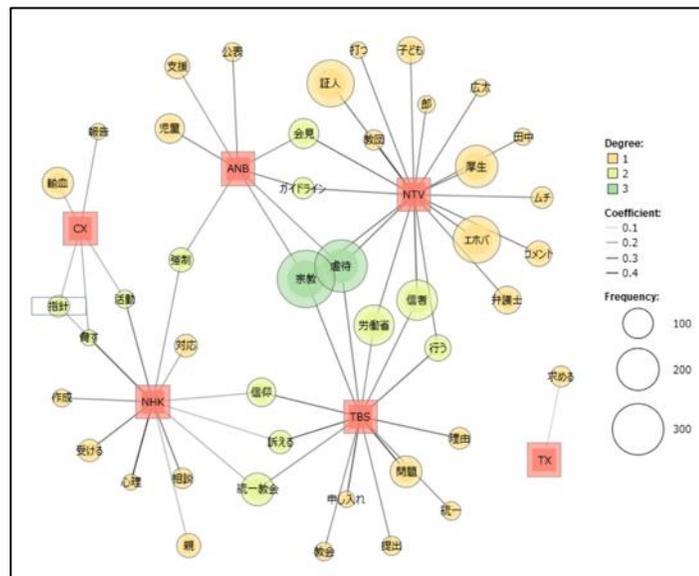
放送局	統一教会系	2世系
NTV	68.62916667	2.01
TBS	64.04277777	1.01
ANB	47.77583333	1.25
CX	19.03666666	0.23
NHK	14.74972222	1.6
TX	1.191944445	
教育	0.063055555	
総計	215.4891667	6.11



「虐待」の報道量比較

- D政策的論点のうち、「宗教+虐待」「虐待防止法」を含むシーンの報道量（単位：分）は以下の通りである。NHK、日本テレビが多く、フジテレビは少ない傾向にある。

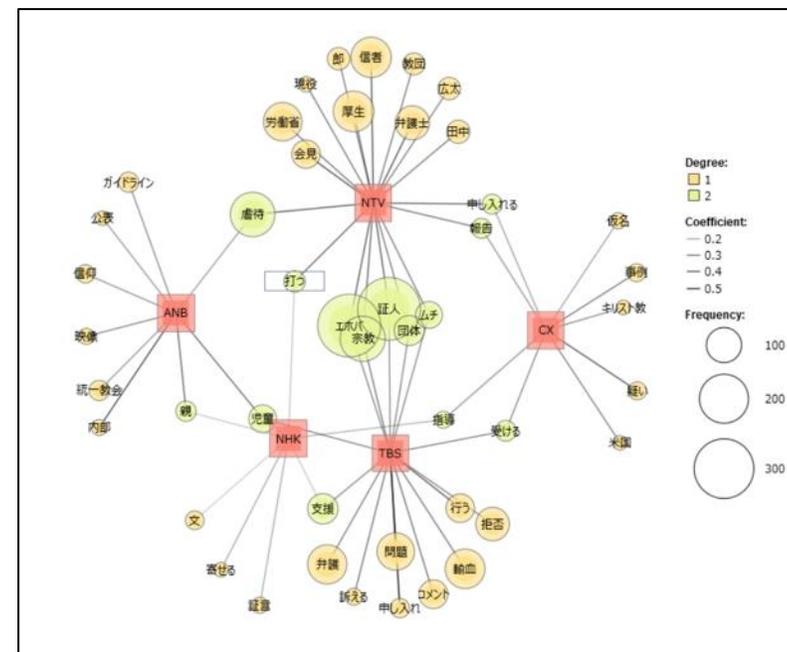
放送月	ANB	CX	NHK	NTV	TBS	TX	教育	総計
2022年9月	0	0	4.23	14.33	3.57	0	0	22.13
2022年10月	3.4	2.87	55.45	5	56.1	2.12	0	124.93
2022年11月	42.45	0	0.5	6.87	0	1.2	0	51.02
2022年12月	21.52	4.03	6.92	18.62	12.92	0	0.72	64.72
2023年1月	27.12	0	11.17	20.67	0	0	0	58.95
2023年2月	23.28	26.55	0	64.28	29.62	0	0	143.73
2023年3月	14.5	0	0	42.63	4.45	0	0	61.58
総計	132.27	33.45	78.27	172.4	106.65	3.32	0.72	527.07



エホバの報道量比較

- 「エホバ」を含むシーンの報道量（単位：分）は以下の通りである。フジテレビも少なめだが、NHKはそれよりさらに少なかった。

放送月	ANB	CX	NHK	NTV	TBS	総計
2022年10月	0	0	0	2.35	0	2.35
2022年12月	8.58	0	0	19.65	12.58	40.82
2023年2月	34.82	26.73	4.9	58.45	30.72	155.62
2023年3月	14.72	0	0.97	48.58	26.22	90.48
総計	58.12	26.73	5.87	129.03	69.52	289.27



キーパーソンたち

- 言及された側、コメンテーター、ゲストなど、シーンに関わった人を集計し、上位100名をリスト化。政治家、宗教団体側、レギュラーコメンテーターを除いた者を赤枠で抽出。宗教問題を扱う専門家やジャーナリスト、宗教2世当事者らが注目されていた。

順位	人名	登場シーン数
1	岸田文雄	1846
2	安倍晋三	688
3	山際大志郎	671
4	勅使河原秀行	481
5	鈴木エイト	463
6	茂木敏充	394
7	小川さゆり	371
8	細田博之	370
9	永岡桂子	347
10	韓鶴子	344
11	橋田達夫	302
12	泉健太	296
13	安住淳	247
14	長妻昭	246
15	山上徹也	242
16	文鮮明	202
17	紀藤正樹	193
18	阿部克臣	168
19	加藤勝信	161
20	萩生田光一	141
21	秋葉賢也	139
22	PeaceTV	138
23	岡田克也	136
24	寺田稔	135
25	葉梨康弘	128

26	松野博一	121
27	山口那津男	120
28	ユーチューブ	113
29	河野太郎	110
30	山井和則	108
31	田中富広	102
32	斎藤洋明	97
33	田中広太郎	93
34	田崎史郎	87
35	菅野志桜里	84
36	杉村太蔵	82
37	後藤祐一	75
38	木原誠二	74
39	音喜多駿	74
40	福本修也	72
41	小西洋之	72
42	後藤茂之	72
43	井上義行	72
44	柳澤秀夫	71
45	川井康雄	68
46	朝日新聞	67
47	橋本五郎	63
48	共同通信社	63
49	デーブスペクター	62
50	ツイッター	62

51	堀本和歌子	60
52	山口広	60
53	若宮健嗣	60
54	有田芳生	58
55	旧統一教会	58
56	櫻井義秀	57
57	夏野なな	55
58	馬場伸幸	54
59	山本朋広	54
60	大串正樹	53
61	辻元清美	52
62	世界平和統一家庭 連合NEWSON LINE	50
63	新開裕司	50
64	藤田文武	49
65	読売新聞	48
66	読売テレビ	47
67	荻上チキ	47
68	逢坂誠二	47
69	毎日新聞	46
70	世界平和統一家庭 連合	45
71	高橋みゆき	44
72	西村智奈美	43
73	菅義偉	43
74	下村博文	42
75	高木毅	41

76	麻生太郎	40
77	笠浩史	39
78	宮崎政久	38
79	萩谷麻衣子	37
80	小西美穂	37
81	世耕弘成	37
82	志位和夫	37
83	山口俊一	37
84	玉木雄一郎	37
85	エホバの証人	37
86	村上宗隆	36
87	世界平和統一家庭 連合HP	36
88	小池晃	35
89	星浩	35
90	アフロ	35
91	松本剛明	34
92	石井啓一	33
93	西村康稔	32
94	山本サエコ	32
95	山田賢司	31
96	野村修也	30
97	中野信子	30
98	源馬謙太郎	30
99	齋藤健	29
100	石破茂	29

集計対象:ゲスト,コメント,コメント文,会見,解説・コメンテーター,議会・演説,資料・協力,次回出演,出演,人物,声の出演,電話コメント
 ※表で「ユーチューブ」や組織名等がみられるのは,資料提供等で登場しているため。

A：旧統一教会系とジェンダー①

- 「統一教会&ジェンダー」は5シーンのみであった。
 - 22年9/11にANBが報道し、同様に9月にNTBが2回・TBSが1回報道し、期間を開けて23年2月にTBSが1回報道していた。
 - 「統一教会&(LGBT or 性的マイノリティ)」にフォーカスした特集やコーナーは、当該期間には存在しなかった。
- (パネルやコメントで触れた可能性は否定できないが、コーナーとしてはフレームアップされていなかった。
すなわち、ジェンダー関連のトピックスは、テレビではほとんど議題設定されていなかった)

参考：旧統一教会系とジェンダー①

分類	人物	回数
人物	安倍晋三(元首相)	3
人物	萩生田光一(自民党・政調会長)	3
人物	山谷えり子(自民党・参議院議員)	2
人物	上地安之(宜野湾市・議長(当時))	1
人物	田中角栄(元首相)	1
人物	下村博文	1
人物	猪口邦子(元男女共同参画担当大臣)	1
解説・コメンテーター	鈴木エイト(ジャーナリスト)	2
解説・コメンテーター	杉山愛(元プロテニスプレーヤー)	1
解説・コメンテーター	野村明大(読売テレビ解説委員)	1
解説・コメンテーター	ガダルカナルタカ	1
解説・コメンテーター	藤川みな代(テレビ朝日・政治部長)	1
会見	茂木敏充(自民党・幹事長/8日)	1
会見	猪口邦子(自民党/男女共同参画担当大臣/2005年当時)	1
声の出演	屋良有作	1

A：旧統一教会系とジェンダー②

分類	人物	回数
コメント	安倍晋三(自民党・幹事長代理／2005年5月当時／元首相)	1
コメント	鈴木エイト(ジャーナリスト)	1
コメント	中北浩爾(一橋大学・教授)	1
コメント	河野美代子(産婦人科医)	1
コメント	有田芳生(ジャーナリスト)	1
電話コメント	山口広(弁護士)	1
コメント文	安倍晋三氏の事務所	1
コメント文	山谷えり子氏の事務所	1
コメント文	山谷えり子(自民党・議員)	1
コメント文	教団友好団体「UPF-Japan」	1
コメント文	細田(男女共同参画担当大臣・当時)	1
資料・協力	鈴木エイト	2
資料・協力	坂本洋子	1
資料・協力	統一教会合同結婚式(2009年)	1
資料・協力	萩生田光一氏のブログ(2005年5月)	1

A：旧統一教会系とジェンダー③

分類	人物	回数
資料・協力	河野美代子氏のブログ	1
資料・協力	有田芳生	1
議会・演説	山谷えり子（自民党・参議院議員／2005年3月）	1
議会・演説	細田博之（男女共同参画担当大臣／2005年3月当時）	1
議会・演説	谷垣禎一（自民党・総裁／2010年当時）	1
議会・演説	大島理森（自民党・幹事長／2010年当時）	1

III. 新聞分析

検索対象

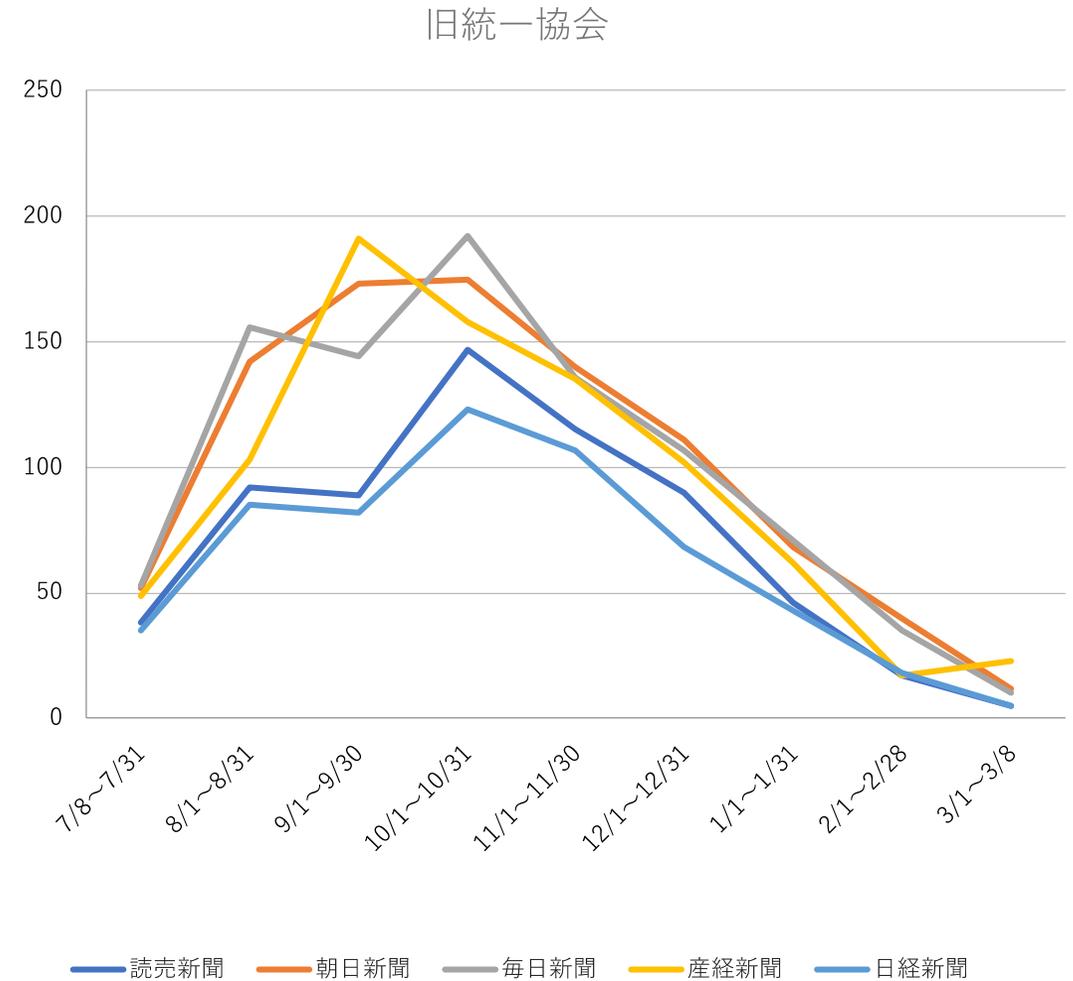
- ・ 国会図書館の各社新聞アーカイブサービスを活用し、新聞5紙を調査

読売新聞	全国版で検索。ヒットした大阪版・西部版を目視で削除
朝日新聞クロスサーチ	本紙・東京・朝刊夕刊で検索
毎日新聞	毎日新聞記事検索、本社・東京朝刊・東京夕刊
日経テレコン	日本経済新聞朝刊・日本経済新聞夕刊で検索
産経新聞	東京朝刊+大阪夕刊 で検索

- > A) 旧統一教会系（統一教会、文鮮明、救済法、質問権、解散請求）
 - > B) 二世、三世系（二世信者、宗教二世、宗教三世、宗教2世、宗教3世）
 - > C) その他宗教系（幸福の科学、エホバの証人、創価学会、オウム、大川隆法）
 - > D) 政策的論点（献金、宗教+虐待、虐待防止法、カルト法、セクト法）
- 追加> 主要人物調査

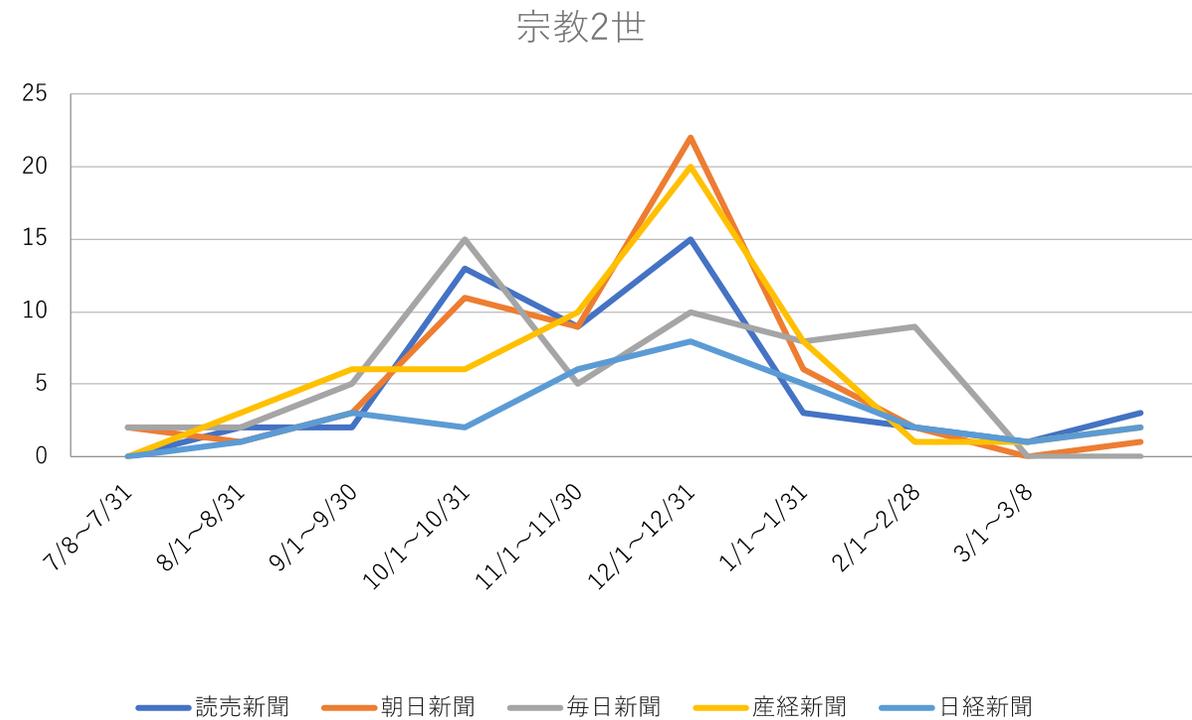
「旧統一教会」の推移。10月のピーク以降、減少傾向にある

旧統一協会	読売新聞	朝日新聞	毎日新聞	産経新聞	日経新聞
7/8~7/31	38	52	53	49	35
8/1~8/31	92	142	156	103	85
9/1~9/30	89	173	144	191	82
10/1~10/31	147	175	192	158	123
11/1~11/30	115	140	136	135	107
12/1~12/31	90	111	107	102	68
1/1~1/31	46	68	71	62	43
2/1~2/28	17	40	35	17	18
3/1~3/8	5	12	10	23	5



「宗教2世」の推移。12月のピーク以降、減少傾向にある

宗教2世	読売新聞	朝日新聞	毎日新聞	産経新聞	日経新聞
7/8~7/31	0	2	2	0	0
8/1~8/31	2	1	2	3	1
9/1~9/30	2	3	5	6	3
10/1~10/31	13	11	15	6	2
11/1~11/30	9	9	5	10	6
12/1~12/31	15	22	10	20	8
1/1~1/31	3	6	8	8	5
2/1~2/28	2	2	9	1	2
3/1~3/8	1	0	0	1	1
期間中「宗教2世 & 社説」記事数	3	1	0	2	2



その他宗教団体の推移。「エホバの証人」については、11月-12月と、2月に小さなピーク。

エホバの証人	読売新聞	朝日新聞	毎日新聞	産経新聞	日経新聞
7/8~7/31	0	0	0	0	0
8/1~8/31	0	0	0	0	0
9/1~9/30	0	0	2	0	0
10/1~10/31	0	0	0	1	0
11/1~11/30	0	0	2	0	0
12/1~12/31	0	0	3	0	0
1/1~1/31	0	0	2	0	0
2/1~2/28	2	2	5	1	0
3/1~3/8	1	1	1	1	1

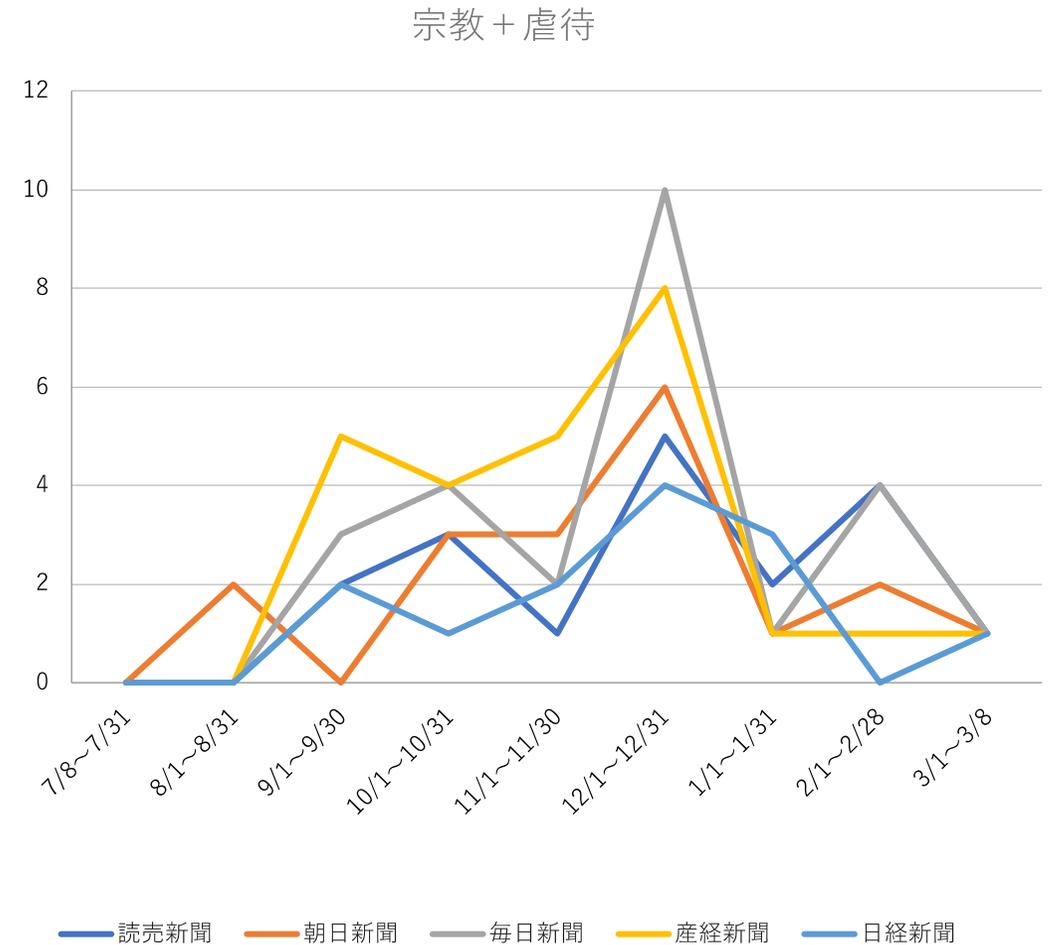
幸福の科学	読売新聞	朝日新聞	毎日新聞	産経新聞	日経新聞
7/8~7/31	0	0	0	0	0
8/1~8/31	0	0	0	0	0
9/1~9/30	0	0	0	0	0
10/1~10/31	0	0	0	1	0
11/1~11/30	0	0	0	0	0
12/1~12/31	0	0	1	2	0
1/1~1/31	0	0	0	0	0
2/1~2/28	0	0	0	0	0
3/1~3/8	1	1	1	1	1

オウム真理教	読売新聞	朝日新聞	毎日新聞	産経新聞	日経新聞
7/8~7/31	0	4	1	2	0
8/1~8/31	1	4	2	0	0
9/1~9/30	3	4	3	6	2
10/1~10/31	12	16	17	13	2
11/1~11/30	7	10	11	10	2
12/1~12/31	0	4	6	3	0
1/1~1/31	2	1	3	4	0
2/1~2/28	1	1	2	2	1
3/1~3/8	3	0	0	0	0

創価学会	読売新聞	朝日新聞	毎日新聞	産経新聞	日経新聞
7/8~7/31	4	5	6	7	3
8/1~8/31	0	0	2	6	3
9/1~9/30	13	6	6	10	3
10/1~10/31	5	2	4	5	0
11/1~11/30	5	5	7	12	1
12/1~12/31	7	7	8	12	2
1/1~1/31	1	2	4	4	3
2/1~2/28	1	2	3	1	1
3/1~3/8	0	0	1	1	1

「宗教＋虐待」の記事。12月にピークがあり、その後は減少。

宗教＋虐待	読売新聞	朝日新聞	毎日新聞	産経新聞	日経新聞
7/8～7/31	0	0	0	0	0
8/1～8/31	0	2	0	0	0
9/1～9/30	2	0	3	5	2
10/1～10/31	3	3	4	4	1
11/1～11/30	1	3	2	5	2
12/1～12/31	5	6	10	8	4
1/1～1/31	2	1	1	1	3
2/1～2/28	4	2	4	1	0
3/1～3/8	1	1	1	1	1



虐待防止法	読売新聞	朝日新聞	毎日新聞	産経新聞	日経新聞
7/8~7/31	0	0	0	0	0
8/1~8/31	0	0	0	0	0
9/1~9/30	0	0	0	1	0
10/1~10/31	1	2	2	1	0
11/1~11/30	0	0	0	0	0
12/1~12/31	2	2	4	2	2
1/1~1/31	0	0	0	0	1
2/1~2/28	0	0	0	0	0
3/1~3/8	0	0	0	0	0
※宗教関係の記事のみ					

セクト法	読売新聞	朝日新聞	毎日新聞	産経新聞	日経新聞
7/8~7/31	0	0	0	0	0
8/1~8/31	0	2	0	0	0
9/1~9/30	1	2	2	0	1
10/1~10/31	0	1	0	0	0
11/1~11/30	1	0	0	0	0
12/1~12/31	0	0	0	0	0
1/1~1/31	0	0	0	1	0
2/1~2/28	0	0	0	0	0
3/1~3/8	0	0	0	0	0

献金	読売新聞	朝日新聞	毎日新聞	産経新聞	日経新聞
7/8~7/31	21	19	30	19	16
8/1~8/31	10	34	27	14	16
9/1~9/30	7	25	26	17	10
10/1~10/31	23	44	51	33	22
11/1~11/30	13	27	25	39	16
12/1~12/31	13	22	27	17	4
1/1~1/31	15	18	20	19	11
2/1~2/28	3	4	7	3	1
3/1~3/8	3	3	2	1	1
※宗教関係の記事のみ					

カルト法	読売新聞	朝日新聞	毎日新聞	産経新聞	日経新聞
7/8~7/31	0	0	0	0	0
8/1~8/31	0	0	1	0	0
9/1~9/30	0	0	0	2	0
10/1~10/31	0	0	1	0	0
11/1~11/30	0	0	0	0	0
12/1~12/31	0	0	1	0	0
1/1~1/31	0	0	0	0	0
2/1~2/28	0	0	0	0	0
3/1~3/8	0	0	0	0	0

人物傾向：媒体によって取り上げる人物に一定の差がある

紀藤正樹	読売新聞	朝日新聞	毎日新聞	産経新聞	日経新聞
7/8~7/31	1	0	0	0	2
8/1~8/31	3	1	3	3	2
9/1~9/30	1	1	4	3	1
10/1~10/31	3	1	7	1	1
11/1~11/30	0	0	1	1	0
12/1~12/31	0	3	0	0	0
1/1~1/31	1	0	2	0	0
2/1~2/28	2	0	1	2	0
3/1~3/8	0	0	0	0	0

塚田穂高	読売新聞	朝日新聞	毎日新聞	産経新聞	日経新聞
7/8~7/31	0	1	1	0	0
8/1~8/31	1	0	0	0	0
9/1~9/30	0	1	1	0	1
10/1~10/31	0	1	1	0	0
11/1~11/30	0	1	(1)	0	0
12/1~12/31	0	0	0	0	0
1/1~1/31	0	0	0	0	0
2/1~2/28	0	0	0	0	0
3/1~3/8	0	0	0	0	0

塚田さんの11月の1件は書評 (Session本「国葬とは何か」)

鈴木エイト	読売新聞	朝日新聞	毎日新聞	産経新聞	日経新聞
7/8~7/31	0	1	0	0	0
8/1~8/31	0	0	3	1	0
9/1~9/30	0	0	4	3	0
10/1~10/31	0	0	2	1	0
11/1~11/30	0	1	1	0	0
12/1~12/31	0	2	1	1	1
1/1~1/31	0	0	2	0	0
2/1~2/28	0	0	0	0	0
3/1~3/8	0	0	0	0	0

産経の「鈴木エイト」さんの記事はすべて花田紀凱氏のコラム

横道誠	読売新聞	朝日新聞	毎日新聞	産経新聞	日経新聞
7/8~7/31	0	0	0	0	0
8/1~8/31	1	1	0	0	0
9/1~9/30	1	0	1	0	1
10/1~10/31	0	0	0	0	0
11/1~11/30	0	0	0	0	1
12/1~12/31	0	1	0	0	0
1/1~1/31	0	1	0	0	1
2/1~2/28	0	0	0	0	0
3/1~3/8	0	0	0	0	0

多田文明	読売新聞	朝日新聞	毎日新聞	産経新聞	日経新聞
7/8~7/31	0	0	0	0	0
8/1~8/31	0	1	0	0	0
9/1~9/30	0	0	0	0	0
10/1~10/31	0	0	0	0	0
11/1~11/30	0	0	0	0	0
12/1~12/31	0	0	0	0	0
1/1~1/31	0	0	0	0	0
2/1~2/28	0	0	0	0	0
3/1~3/8	0	0	0	0	0

小川さゆり	読売新聞	朝日新聞	毎日新聞	産経新聞	日経新聞
7/8~7/31	0	0	0	0	0
8/1~8/31	0	0	0	0	0
9/1~9/30	0	0	0	0	0
10/1~10/31	0	2	5	1	1
11/1~11/30	0	1	2	1	1
12/1~12/31	2	3	4	2	2
1/1~1/31	0	1	0	0	0
2/1~2/28	0	0	0	1	0
3/1~3/8	0	0	0	0	0

有田芳生	読売新聞	朝日新聞	毎日新聞	産経新聞	日経新聞		団作	読売新聞	朝日新聞	毎日新聞	産経新聞	日経新聞
7/8~7/31	1	0	1	1	0		7/8~7/31	0	0	0	0	0
8/1~8/31	0	1	2	0	0		8/1~8/31	0	0	0	0	0
9/1~9/30	0	0	1	0	0		9/1~9/30	0	0	0	0	0
10/1~10/31	1	0	3	1	1		10/1~10/31	0	0	0	1	0
11/1~11/30	0	0	1	0	0		11/1~11/30	0	0	0	0	0
12/1~12/31	0	0	1	0	0		12/1~12/31	0	1	0	3	0
1/1~1/31	0	0	0	0	0		1/1~1/31	0	0	0	0	0
2/1~2/28	1	0	0	0	0		2/1~2/28	0	0	0	0	0
3/1~3/8	0	0	0	0	0		3/1~3/8	0	0	0	0	0
	※選挙関係 の記事は除 く											
桜井義秀	読売新聞	朝日新聞	毎日新聞	産経新聞	日経新聞		高橋みゆき	読売新聞	朝日新聞	毎日新聞	産経新聞	日経新聞
7/8~7/31	1	0	1	0	0		7/8~7/31	0	0	0	0	0
8/1~8/31	0	2	0	1	0		8/1~8/31	0	0	0	0	0
9/1~9/30	0	2	2	1	0		9/1~9/30	0	0	1	2	0
10/1~10/31	3	3	3	0	1		10/1~10/31	0	0	1	1	0
11/1~11/30	0	1	4	1	2		11/1~11/30	0	0	0	1	1
12/1~12/31	2	0	0	0	1		12/1~12/31	0	0	1	3	1
1/1~1/31	0	0	1	0	1		1/1~1/31	0	0	0	0	0
2/1~2/28	1	0	0	0	0		2/1~2/28	0	0	0	0	0
3/1~3/8	0	0	0	0	0		3/1~3/8	0	0	0	0	0
山口広	読売新聞	朝日新聞	毎日新聞	産経新聞	日経新聞							
7/8~7/31	1	1	0	1	1							
8/1~8/31	0	2	1	0	2							
9/1~9/30	1	4	1	1	3							
10/1~10/31	0	2	3	1	1							
11/1~11/30	1	1	2	1	0							
12/1~12/31	1	0	0	1	0							
1/1~1/31	0	1	1	0	1							
2/1~2/28	0	0	0	0	0							
3/1~3/8	0	0	0	0	0							

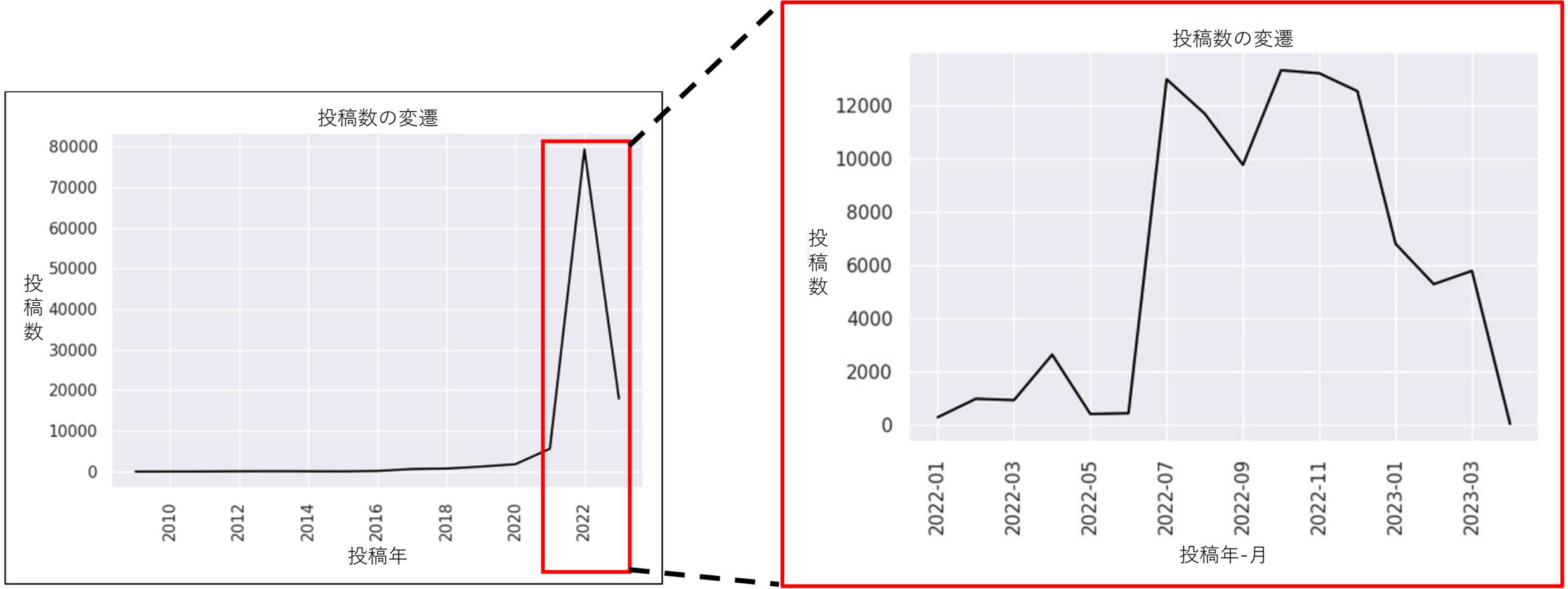
IV. Twitter分析

調査対象

- データの収集：「宗教2世系」のデータを収集した
- **対象期間**：2007年1月1日～2023年3月1日までのtweet
検索式：“二世信者” OR “三世信者” OR “宗教二世” OR “宗教三世” OR “宗教2世” OR “宗教3世” OR “宗教 2 世” OR “宗教 3 世”
収集時期：2023年4月3日
収集方法：Twitter検索で遡って収集
- **※注意点**：ある時点から過去のtweetを遡る方法で収集している都合，過去のtweetほど削除されてい可能性が高い点に注意が必要である。

データの概要①：投稿数

- 全107654件の投稿が収集された。収集されたデータのほとんどは2022年に投稿されたものが占めており、とりわけ2022年7月～2023年3月にかけて投稿数が多かった。



アカウントと投稿数

- 全投稿107654件の約10%を、全46173アカウントの投稿数上位75アカウントが占めている。なお、10件以上投稿したのは1339アカウント(全体アカウントの約2.8%)のみであった。

#	ユーザーネーム	投稿数	相対度数	累積相対度数
1		1257	0.011676296	0.011676296
2		422	0.003919966	0.015596262
3		341	0.003167555	0.018763817
4		326	0.00302822	0.021792037
5		310	0.002879596	0.024671633
6		308	0.002861018	0.027532651
7		279	0.002591636	0.030124287
8		258	0.002396567	0.032520854
9		216	0.002006428	0.034527282
10		215	0.001997139	0.036524421
11		211	0.001959983	0.038484404
12		210	0.001950694	0.040435098
13		195	0.001811359	0.042246456
14		177	0.001644156	0.043890613
15		162	0.001504821	0.045395434
16		160	0.001486243	0.046881676
17		160	0.001486243	0.048367919
18		151	0.001402642	0.049770561
19		151	0.001402642	0.051173203
20		150	0.001393353	0.052566556
21		147	0.001365486	0.053932042
22		145	0.001346908	0.055278949
23		133	0.001235439	0.056514389
24		132	0.00122615	0.057740539
25		131	0.001216861	0.058957401

#	ユーザーネーム	投稿数	相対度数	累積相対度数
26		129	0.001198283	0.060155684
27		127	0.001179705	0.061335389
28		127	0.001179705	0.062515095
29		127	0.001179705	0.0636948
30		123	0.001142549	0.064837349
31		122	0.00113326	0.06597061
32		119	0.001105393	0.067076003
33		118	0.001096104	0.068172107
34		114	0.001058948	0.069231055
35		111	0.001031081	0.070262136
36		110	0.001021792	0.071283928
37		110	0.001021792	0.07230572
38		109	0.001012503	0.073318223
39		107	0.000993925	0.074312148
40		106	0.000984636	0.075296784
41		106	0.000984636	0.07628142
42		102	0.00094748	0.0772289
43		99	0.000919613	0.078148513
44		99	0.000919613	0.079068126
45		98	0.000910324	0.079978449
46		97	0.000901035	0.080879484
47		96	0.000891746	0.081777123
48		94	0.000873168	0.082644398
49		91	0.000845301	0.083489698
50		91	0.000845301	0.084334999

#	ユーザーネーム	投稿数	相対度数	累積相対度数
51		89	0.000826723	0.085161722
52		88	0.000817434	0.085979155
53		87	0.000808145	0.0867873
54		87	0.000808145	0.087595445
55		81	0.000752411	0.088347855
56		81	0.000752411	0.089100266
57		79	0.000733832	0.089834098
58		78	0.000724543	0.090558642
59		77	0.000715254	0.091273896
60		77	0.000715254	0.09198915
61		76	0.000705965	0.092695116
62		76	0.000705965	0.093401081
63		76	0.000705965	0.094107047
64		75	0.000696676	0.094803723
65		75	0.000696676	0.095500399
66		73	0.000678098	0.096178498
67		72	0.000668809	0.096847307
68		72	0.000668809	0.097516116
69		71	0.00065952	0.098175637
70		70	0.000650231	0.098825868
71		70	0.000650231	0.099476099
72		69	0.000640942	0.10011704
73		69	0.000640942	0.10075798
74		69	0.000640942	0.10139893
75		68	0.000631653	0.10203058

注：報告書のウェブ公開に当たり、ユーザーネームにマスキング処理をしております。